

令和5年度

# 事業報告書



「マナビイ」  
生涯学習マスコットマーク

学び

出会い

よろこび

石川県立生涯学習センター

ISHIKAWA PREFECTURAL LIFELONG LEARNING CENTER

## は じ め に

能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

平成15年、能登空港開港に先立ち、奥能登の生涯学習の振興に寄与することを目指して、空港ターミナルビル内に県民大学校能登校が開校しました。5月6日に開校式が行われ、7月10日には能登校特別講座として「芸も生きがい、人も生きがい」と題して、演芸家の江戸家小猫氏による講演が開催されました。この年は他に「能登を知る講座」「古文書解説講座」「能登工芸教室」「子育て玉手箱」「パソコンステップアップ教室」「シニアいきいきライブ講座」「能登クッキングセミナー」「県民映像カレッジ」が開講されました。その後、スクラップ&ビルドが行われましたが、これらの講座の中には現在も引き続き人気講座となっているものが多数あります。

能登校の講座を運営する能登分室は空港ターミナルビルの4階にあります。2つの講義室と調理室、作業室、多目的室を有し、県民の皆様に貸室事業を行っています。能登校主催講座も主にこれらの部屋で行われ、100名以上が参加する能登文化講座（能登特別講座は翌年から能登文化講座に改称）のような大規模な講座は2つの講義室を1つにして実施します。調理室・作業室ではフランス料理教室、大人の料理教室、能登陶芸講座、輪島沈金教室などの講座が行われています。

今回の地震で能登分室も大きな被害を受けました。執務室では棚が倒れ物品が落下し、講座で使用する調理室では食器類がほとんど破損しました。ターミナルビル自体もひび割れが多く発生する等の被害を受けましたが、防災道の駅でもあり、電気や水道、トイレなどが使用できることから、能登分室所管の各部屋は、震災直後から中央省庁や他県職員をはじめ、県内外からの支援・復旧作業のため被災地入りした方々の宿泊場所などに使用されています。そのため、1月4日から臨時休館の措置をとらせていただいております。

この事業報告書は令和5年度の当センターの事業の状況をまとめたものです。ほとんどの講座は年内に終了しており5年度の事業に関しては震災の影響はほとんどありませんでしたが、1月27日の県民大学校大学院論文発表会の記念講演のように演題を「大地震と金沢城の石垣」に改め内容も全面的に変更した講座もありました。能登校については新年度に入っても休館が続く見込みであり、令和6年度の主催講座及び貸館事業は実施が見通せない状況ではありますが、開校の目的である奥能登地区の生涯学習の振興に寄与するため、一日でも早く活動が再開できるようできるよう全力を尽くす所存です。今後とも一層のご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和6年5月

石川県立生涯学習センター  
館長 山越善耀

# 目 次

## I 生涯学習センター

### 1 石川県民大学校

(1) 石川県民大学校のあゆみ	3
(2) 石川県民大学校の受講(入校)状況	4
(3) 石川県民大学校の推移	5

### 2 講座事業

(1) 令和4年度修了証書交付式、ポスター等図案募集表彰式及び記念講演会	7
(2) 石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座	8
(3) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会	10
(4) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい講座 ①金沢会場	11
〃 ②能登会場・③加賀会場	12
(5) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい現地講座	13
(6) ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座 ①小・中学校	14
〃 ②公民館	15
(7) ふるさとモット学び塾 子どもふるさと博士講座	16
(8) あすなる悠々塾	17
(9) あすなる悠々塾講師養成研修	19
(10) 人権講演会	20
(11) 世界理解講座	21
(12) ファミリー・カレッジin本多の森	22
(13) 兼六ビデオ講座	23
(14) 本多の森シネマアーカイブ	25
(15) 本多の森シアター(夏の子ども映画会・秋の映画会)	26

### 3 学習情報・教材提供

(1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)	27
(2) まなびすとルーム	28
(3) 視聴覚ライブラリー	28
(4) 生涯学習センターだより(館報)	29
(5) 県民企画展示(マナビィコーナー)	30

### 4 指導者養成・研修

(1) 公民館職員基礎研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)	31
(2) 公民館職員専門研修(公民館長専門研修・公民館主事専門研修)	32
(3) ファシリテーター養成講座	33
(4) 市町生涯学習担当者基礎研修	34
(5) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会	35

### 5 マナビィフェアin本多の森2023

### 6 他の機関・団体との主催・共催事業

(1) 生涯学習・社会教育担当者等研修	37
(2) 教育事務所管内別生涯学習研修会	38
(3) 県民映像カレッジ	39
(4) ICTセミナー	40
(5) いしかわ映像作品コンテスト	41
(6) 視聴覚いしかわ(会報)	42

## II 生涯学習センター能登分室

### 1 講座事業

(1) ふるさとふれあい能登校講座	43
(2) 能登文化講座	43
(3) 能登の歴史探訪講座	44
(4) 古文書解読講座	44
(5) 能登陶芸教室	45
(6) あすなる悠々塾in能登	45
(7) 能登特別映画会	46
(8) ふるさと文化探究講座	46
(9) 輪島塗沈金教室	47
(10) 夏休み子どもわくわく科学教室	47
(11) 夏休み子ども特別映画会	48
(12) 夏休み子ども草木染め教室	48
(13) 夏休み親子工作教室	49

### 2 他の機関・団体との共催講座

(1) フランス料理教室	50
(2) 大人の料理教室	50
(3) サンドブラスト体験教室	51

### 3 能登分室利用状況

	52
--	----

# I 生涯学習センター

## 1 石川県民大学校

### (1) 石川県民大学校のあゆみ

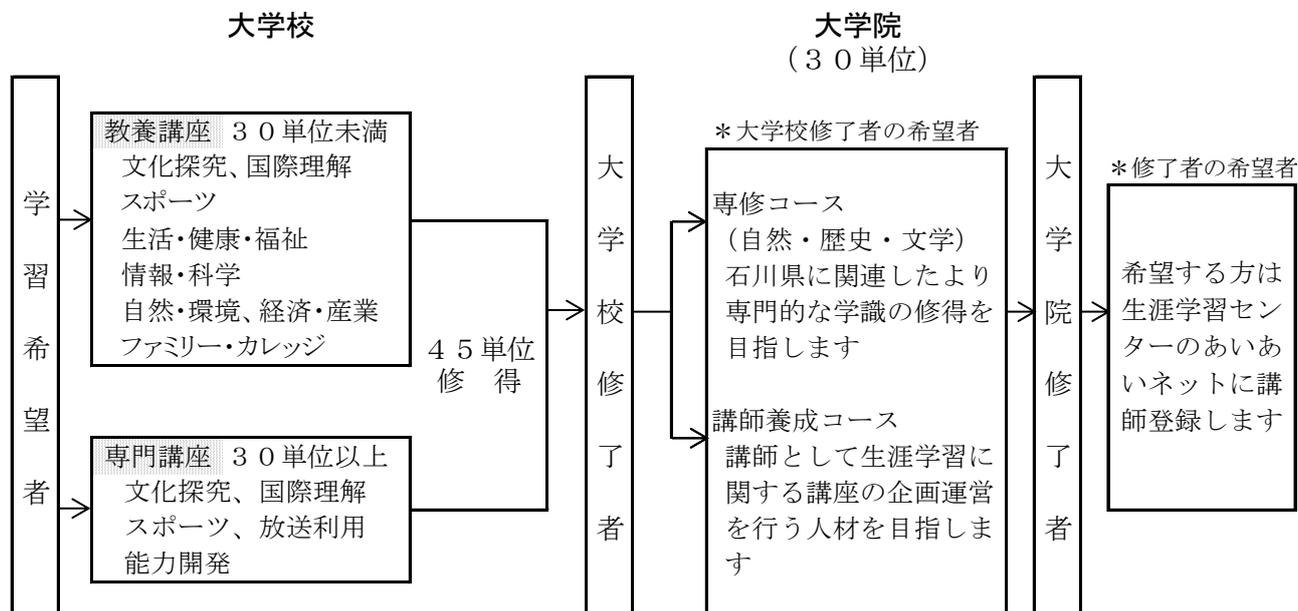
石川県民大学校は平成2年6月に開校し、大学院は平成11年6月に開校。

#### ○講座数の推移

年度	講座数 ( )内専門・大学院講座数	年度	講座数 ( )内専門・大学院講座数
平成 2年	223 (70)	平成24年	1,054 (31・4)
平成 3年	274 (78)	平成25年	1,084 (30・4)
平成 4年	290 (89)	平成26年	1,132 (29・4)
平成 5年	313 (98)	平成27年	1,186 (28・4)
平成 6年	321 (103)	平成28年	1,212 (30・4)
平成 7年	331 (111)	平成29年	1,178 (32・4)
平成 8年	325 (107)	平成30年	1,206 (32・4)
平成 9年	332 (117)	令和 元年	1,232 (32・4)
平成10年	330 (126)	令和 2年	802 (22・4)
平成11年	485 (121・4)	令和 3年	837 (26・4)
平成12年	498 (130・4)	令和 4年	1,012 (26・4)
平成13年	504 (114・4)	令和 5年	941 (29・4)
平成14年	582 (114・4)		
平成15年	684 (110・4)		
平成16年	739 ( 88・4)		
平成17年	815 ( 54・4)		
平成18年	856 ( 46・4)		
平成19年	904 ( 45・4)		
平成20年	897 ( 39・4)		
平成21年	938 ( 40・4)		
平成22年	944 ( 37・4)		
平成23年	1,021 ( 34・4)		



#### ○石川県民大学校入学から修了までの流れ



(2)石川県民大学校の受講(入校)状況(令和5年度)

表1 講座のコース別開設数及び受講者(入校者)数

講座	コース名	講座数	受講者(入校者)数
教養講座		908	8,500
専門講座		29	430
大学院	専修自然・歴史・文学	3	12
	講師養成	1	5
合計		941	8,947

表2 地区別受講者(入校者)割合(%)

地区名	受講者(入校者)割合
加賀市	0.3%
小松市・能美市・能美郡	4.0%
白山市・野々市市	8.5%
金沢市	54.4%
かほく市・河北郡	5.2%
羽咋市・羽咋郡	3.7%
七尾市・鹿島郡	3.3%
輪島市・鳳珠郡	10.7%
珠洲市	4.1%
不明・県外	5.8%
合計	100%

表3 年代別受講者(入校者)割合(%)

年齢	割合
19歳以下	6.9%
20歳～29歳	0.5%
30歳～39歳	2.9%
40歳～49歳	2.4%
50歳～59歳	8.4%
60歳～69歳	20.7%
70歳～79歳	44.2%
80歳以上	12.7%
不明	1.3%
合計	100%

## (3) 石川県民大学校の推移

表1 講座数の推移

(単位:講座)

年 度		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
大 学 校	教 養 講 座 計	1,142	1,170	1,196	776	807	982	908
	専 門 講 座 計	32	32	32	22	26	26	29
	文化探究コース	9	9	9	6	8	8	8
	国際理解コース	12	12	12	8	10	10	10
	スポーツ・生活コース	5	5	5	5	5	5	5
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0
	能力開発コース	3	3	3	0	0	0	3
	放送利用コース	3	3	3	3	3	3	3
大 学 校 計	1,174	1,202	1,228	798	833	1,008	937	
大 学	専修コース	3	3	3	3	3	3	3
	講師養成コース	1	1	1	1	1	1	1
院	石川の博士養成講座 計	4	4	4	4	4	4	4
合 計		1,178	1,206	1,232	802	837	1,012	941

表2 実施機関数及び講座数

(単位:機関・講座)

実 施 機 関	年 度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	講座数							
国 立 機 関	機 関 数	2	3	3	3	3	3	3
	講 座 数	35	44	59	20	36	34	37
県 機 関 計	機 関 数	41	41	39	41	39	38	37
	講 座 数	454	499	483	361	339	397	375
知事部局等	機 関 数	23	24	23	25	25	22	21
	講 座 数	220	256	219	135	124	148	122
県立学校	機 関 数	7	6	5	5	3	6	6
	講 座 数	8	6	6	3	0	6	5
県 教 委	機 関 数	11	11	11	11	11	10	10
	講 座 数	226	237	258	223	215	243	248
市町村教委	機 関 数	32	31	34	35	35	33	34
	講 座 数	116	103	130	94	93	104	81
各 種 法 人	機 関 数	51	49	50	52	47	47	47
	講 座 数	466	453	454	295	325	393	362
各 種 団 体	機 関 数	14	14	13	14	13	13	12
	講 座 数	107	107	106	32	44	84	86
合 計	機 関 数	140	138	139	145	137	134	133
	講 座 数	1,178	1,206	1,232	802	837	1,012	941

表3 受講者(入校者)数の推移

(単位：人)

年 度		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
大 学 校	教養講座 計	10,341	10,355	10,793	5,151	5,433	6,094	8,500	165,513
	専門講座 計	605	575	628	462	53	338	430	46,240
	文化探究コース	266	284	312	220	46	183	174	14,122
	国際理解コース	136	134	147	116	0	139	116	9,672
	スポーツ・生活コース	15	0	15	15	0	15	15	8,227
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0	4,482
	能力開発コース	188	157	142	106	0	0	125	8,220
	放送利用コース	0	0	12	5	7	1	0	1,517
大 学 校 計		10,946	10,930	11,421	5,613	5,486	6,432	8,930	211,753
大 学	専修コース	31	14	21	30	15	11	12	1,816
	講師養成コース	7	6	7	6	1	5	5	425
院	石川の博士養成講座 計	38	20	28	36	16	16	17	2,241
合 計		10,984	10,950	11,449	5,649	5,502	6,448	8,947	213,994

※大大学の合計は平成2年度からの累計、大学院の合計は平成11年度からの累計

表4 修了者数の推移

(令和6年3月末現在)

(単位：人)

年 度		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
大 学 校	教養講座 計	186	293	291	165	140	186	283	5,046
	専門講座 計	565	496	482	267	26	98	385	14,964
	(コース重複)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(592)
	文化探究コース	266	239	242	72	24	0	155	5,723
	国際理解コース	113	83	83	73	0	82	90	2,648
	スポーツ・生活コース	15	0	15	15	0	15	15	1,876
	産業・情報コース	0	0	0	0	0	0	0	641
	能力開発コース	171	174	142	106	0	0	125	4,617
放送利用コース	0	0	0	1	2	1	0	51	
大 学 校 計		751	789	773	432	166	284	668	20,010
大 学	専修コース	12	12	13	10	13	9	10	601
	講師養成コース	5	5	5	4	1	3	3	193
院	石川の博士養成講座 計	17	17	18	14	14	12	13	794
合 計		768	806	791	446	180	296	681	20,804

※大大学の合計は平成2年度からの累計、大学院の合計は平成11年度からの累計

表5 年代別修了生数(令和5年度修了生の内訳)

(単位：人)

年 代	19歳 以下	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80歳 以上	不明	計
大 学 校	21	4	6	13	37	112	284	97	94	668
大 学 院				1		4	6	2		13
人数(人)計	21	4	6	14	37	116	290	99	94	681
割合(%)	3.1	0.6	0.9	2.1	5.4	17.0	42.6	14.5	13.8	100

## 2 講座事業

### (1) 令和4年度修了証書交付式、ポスター等図案募集表彰式及び記念講演会

#### 趣 旨

石川県民大学校・大学院修了生の努力を讃え、修了証書を交付するとともに、生涯学習に対する県民の意識を高め、学習意欲を喚起する機会とする。

#### 対 象

令和4年度県民大学校・大学院修了生296名(大学校284名・大学院12名)、一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター第2会議室

#### 期 日

令和5年5月28日(日) 14:00～15:50

#### 日 程

14:00～14:30	修了証書交付式 令和4年度大学校・大学院修了生の各代表に、学長(馳浩石川県知事)から修了証書が交付された。
14:30～14:40	ポスター等図案募集表彰式 最優秀賞1名、優秀賞2名の表彰が行われた。
14:50～15:50	記念講演 「一生青春 ～食道がんを乗り越えて～」と題して、九谷焼工芸作家 四代 徳田八十吉氏を講師として記念講演が行われた。

#### 事業の評価(成果・課題)

石川県民大学校・大学院修了証書交付式には、県議会議長など来賓15名、修了生30名(大学校22名・大学院8名)が出席した。

昨年度はコロナ禍のため来賓の規模を縮小したが、今年度はコロナ禍前の規模で実施した。また、今年度からポスター等図案募集表彰式を併せて行い、最優秀賞と優秀賞計3名の受賞者に学長から賞状と副賞を授与した。

徳田八十吉氏の記念講演について、受講者から「困難を乗り越えて、明るく前向きに生きる姿勢に元気をもらった。」「ぜひ作品を見てみたい。」などの感想が寄せられ、大変好評であった。(一般参加者27名)

なお、昨年度に続き、記念講演の様子は能登校にライブ配信をした。

## (2)石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座

### 趣 旨

石川県の自然・歴史・文学等に関する専門的な学識の修得を目指すとともに、自らが講師となり生涯学習に関する各種講座を企画運営するための知識・技能の習得を目指す。

### 対 象

石川県民大学校の修了生

### 期 間

令和5年5月28日(日)～令和6年1月27日(土)

### 会 場

石川県立生涯学習センター会議室

### 定 員

専 修コース 60名(自然・歴史・文学の3講座あわせて)

講師養成コース 15名

### 修 了

論文や講座企画書の作成を含む所定の単位修得が必要

### 日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	参加者数
1	5月28日(日) 14:50～15:50	石川県民大学校・大学院修了証書交付式・記念講演 「一生青春 ～食道がんを乗り越えて～」	九谷焼工芸作家 四代 徳田 八十吉	75人
2	5月31日(水) 13:30～15:30	専修コース文学① 「戦後日本文化と石川」	金沢大学准教授 飯島 洋	22人
3	6月2日(金) 13:30～15:30	専修コース自然① 「いしかわの里山と里海～過去・現在・未来～」	金沢大学名誉教授 中村 浩二	14人
4	6月7日(水) 13:30～15:30	専修コース文学② 「加賀藩前田家と寺社縁起」	金沢大学准教授 猪瀬 千尋	27人
5	6月9日(金) 13:30～15:30	専修コース自然② 「生きもの遊びは子どもの感性を育む」	石川県立大学客員教授 上田 哲行	6人
6	6月12日(月) 13:30～15:30	専修コース歴史① 「前田土佐守家の歴史」	前田土佐守家資料館副館長(学芸員) 竹松 幸香	43人
7	6月16日(金) 13:30～15:30	専修コース自然③ 「ウルシ属植物と漆文化」	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	17人
8	6月21日(水) 13:30～15:30	専修コース歴史② 「能登の香島津と常陸の香島津-古代の境界領域と港・神社」	金沢大学古代文明・文化資源学研究所客員教授 小嶋 芳孝	31人
9	6月28日(水) 13:30～15:30	専修コース歴史③ 「芳春婦人江戸抑留一件～附、随従の藩重臣子女の事～」	石川郷土史学会副会長 加納 嘉津政	44人
10	6月30日(金) 13:30～15:30	専修コース文学③ 『天守物語』～戯曲のことば・芝居のことば～	元金沢学院大学准教授 朝木 敏子	22人
11	7月5日(水) 13:30～15:30	講師養成コース① 「プレゼンテーションの基本」	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	3人
12	7月7日(金) 13:30～15:30	専修コース 自然・歴史・文学 現地講座 石川県立図書館での学習	石川県立図書館司書主任 阿部 豪	7人
13	7月11日(火) 13:30～15:30	専修コース 論文作成講座	金城短期大学部幼児教育学科講師 三浦 哲志	8人
14	7月12日(水) 13:30～15:30	講師養成コース② 「チラシの魅せ方」	銅版画家・文筆家 三宅 エミ	3人
15	7月19日(水) 13:30～15:30	講師養成コース③ 「スピーチプレゼンテーションの技法」	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	3人
16	8月10日(木) 13:30～15:30	講師養成コース④ 「選ばれる講師になる～心を動かすテクニック～」	(株)できる 代表取締役 杉本 高龍	3人
17	9月12日(火) 14:00～15:00	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 猪瀬 千尋	2人

	日 時	内 容(演 題)	講 師	参加者数
18	9月12日(火) 14:00～14:30	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 飯島 洋	1人
19	9月13日(水) 10:00～10:30	専修コース歴史 論文指導	石川県金沢城調査研究所長 富田 和気夫	1人
20	9月13日(水) 15:00～15:30	専修コース自然 論文指導	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	1人
21	9月14日(木) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	金沢星稜大学特任教授 本康 宏史	1人
22	9月19日(火) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	金沢大学古代文明・文化資源学研究所客員教授 小嶋 芳孝	1人
23	9月20日(水) 13:00～14:30	専修コース歴史 論文指導	石川郷土史学会副会長 加納 嘉津政	3人
24	10月18日(水) 13:30～14:30	講師養成コース 講座企画書指導	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	3人
25	10月23日(月) 13:00～14:30	専修コース歴史 論文指導	石川郷土史学会副会長 加納 嘉津政	3人
26	10月23日(月) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	金沢星稜大学特任教授 本康 宏史	1人
27	10月23日(月) 15:00～15:30	専修コース自然 論文指導	NPO法人石川県自然史センター理事長 高木 政喜	1人
28	10月24日(火) 10:00～11:00	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 猪瀬 千尋	2人
29	10月26日(木) 10:00～10:30	専修コース歴史 論文指導	石川県金沢城調査研究所長 富田 和気夫	1人
30	10月30日(月) 13:30～14:00	専修コース歴史 論文指導	金沢大学古代文明・文化資源学研究所客員教授 小嶋 芳孝	1人
31	10月31日(火) 14:00～14:30	専修コース文学 論文指導	金沢大学准教授 飯島 洋	1人
32	11月15日(水) 13:30～15:00	講師養成コース 企画講座発表	NPO法人キャリアネットワーク北陸理事長 岡野 絹枝	3人
33	1月27日(土) 13:30～15:50	「石川の博士」養成講座 論文発表会・記念講演 「金沢城石垣の技と美」	石川県金沢城調査研究所長 富田 和気夫	70人
合 計				424人

※1～10、33の講座は、一般の方に開放している。

### 事業の評価(成果・課題)

講師による懇切・丁寧な論文作成指導により、修了生(延べ13名)の研究成果を「石川の博士」論文集第25集としてまとめ、発行することができた。

大学院専修コースの基本講座は、開放講座として一般の方も受講が可能である。アンケートでは、「内容の理解度」が「十分」と「概ね」を合わせて98%、「全体としての満足度」が同96%であった。受講者からは「全てのお話が新しく興味深かった。」「初めて知ったことが沢山あり学ばせていただいた。」「新しく知ったことも増え興味深く聞くこと出来た。」などの声があった。どの分野の講義も高い理解度・満足度となり好評であった。

今年度は大学院受講者のうち6名が新規の受講者であった。大学院新規受講者の開拓が今後の課題であり、積極的な周知・広報が必要である。

### (3) 石川県民大学校大学院「石川の博士」論文発表会

#### 趣 旨

石川県民大学校大学院「石川の博士」養成講座修了者の代表がその学習成果を発表するとともに、記念講演を通して県民大学校大学院の一層の充実を図る。

#### 日 時

令和6年1月27日（土） 13:30～15:50

#### 会 場

石川県立生涯学習センター第3会議室

#### 対象・参加者

令和5年度石川県民大学校大学院受講生及び一般 70名（定員40名）

#### 日 程

13:30～14:40	論文発表 〈専修コース〉 ①「サクラの枝の互生についての考察 ～らせん形とチューリングの植物方程式の応用～」 自然分野代表 刈本 博保 ②「金沢城の石垣構築技術について ～後藤家秘伝書を読む～」 歴史分野代表 仲田 芳浩 ③「室生犀星と兼六園」 文学分野代表 吉谷登志子 〈講師養成コース〉 「どうする！ どうなる？ いしかわの公共交通 ～足もとから考える地域交通の近未来～」 代表 吉田 洋
14:50～15:50	記念講演 「金沢城石垣の技と美」 石川県金沢城調査研究所長 富田 和気夫 氏

#### 事業の評価(成果・課題)

大学院受講者13名から選ばれた代表4名の発表は、内容・話し方・資料提示などがよくまとまっており、参加者の感想は好評であった。

記念講演では、石川県金沢城調査研究所長 富田和気夫氏が、1月1日に発災した「令和6年能登半島地震」をふまえ、演題を「大地震と金沢城の石垣」に改め、金沢城の石垣の写真・資料を提示しながら、石垣の構造、地震による被害状況の詳細、今後の文化財保護に向けての話を具体的にわかりやすく説明された。

アンケート結果では、「理解ができた」90%、「興味が持てる」95%、「今後活かせる内容」90%、「満足できた」97%と、どの項目も高い評価であった。講演会については「地震による石垣への影響がよくわかった。」「タイムリーで貴重なお話であった。」「文化財の保護の大切さがわかった。」という感想があり好評だった。

関心の高い歴史分野での講演であり、また広報媒体も増やしたことから、申込者数は募集定員を大きく上回った。今後も、広報による周知徹底を図っていきたい。

(4) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい講座

趣 旨

子供から大人まで県民一人一人がふるさとへの愛着と誇りを持ち、石川の文化や歴史、自然、産業等について知識を深めることができるよう、金沢・能登・加賀を会場としてふるさと学習の機会を提供する。

対 象

一般

日 程

① 金沢会場(石川県立生涯学習センター第1会議室)

	日 時	演 題	講 師	定員	参加人数
1	6月10日(土) 13:30～15:00	丸谷焼「技術の継承と未来」	丸谷焼作家・丸谷焼伝統工芸士 浅蔵 一華	130 人	86 人
2	7月 3日(月) 13:30～15:00	渤海国の歴史 ～8・9世紀の日本海対岸世界	金沢大学古代文明・文化資源学研究所 客員教授 小嶋 芳孝	130 人	101 人
3	8月26日(土) 13:30～15:00	加賀藩前田家と古典	金沢大学 准教授 猪瀬 千尋	130 人	81 人
4	9月 2日(土) 13:30～15:00	御御御付け(おみおつけ)と 腸を考える	株式会社ヤマト醤油味噌 代表取締役社長 山本 晴一	130 人	88 人
5	9月13日(水) 13:30～15:00	発見!!加賀一向一揆	ほっと石川 観光マイスター 辻 貴弘	130 人	115 人
6	9月30日(土) 13:30～15:00	加賀藩と生類憐憫令	地域文化総合研究所 代表 長谷川 孝徳	130 人	96 人
7	10月 6日(金) 13:30～15:00	百万石の極み ～特色ある県産農林水産物の ブランド化の推進について～	県農林水産部ブランド戦略課 課長補佐 青木 雅代	130 人	68 人
8	10月24日(火) 13:30～15:00	続・石川の方言を科学する ～方言から見えてくる 意外な事実～	金沢大学 名誉教授 加藤 和夫	130 人	85 人
9	11月 6日(月) 13:30～15:00	いしかわ動物園とトキの歩み	いしかわ動物園 種の保全グループリーダー 堂前 弘志	130 人	63 人
10	11月20日(月) 13:30～15:00	金沢城と城下町の成り立ち ～惣構えと寺院群を 歩いてみよう～	金沢工業大学 客員教授 木越 隆三	130 人	128 人
合 計				1300 人	911 人

## ② 能登会場

	日時	会場	演題	講師	定員	参加人数
1	7月16日(日) 13:30～15:00	コスモアイル羽咋	気多の神々の歴史遺産群 —史跡寺家遺跡と シャコデ廃寺—	羽咋市歴史民俗資料館 学芸員 中野 知幸	30人	36人

## ③ 加賀会場

	日時	会場	演題	講師	定員	参加人数
1	6月24日(土) 13:30～15:00	白山市鶴来 総合文化会館 クレイン	加賀と百万石文化の成立	小松市立博物館 参事 坂下 雅子	30人	23人

## 事業の評価(成果・課題)

新型コロナ等感染防止のため、昨年度同様、定員数約2割減等の対応策をとった。延期、中止もなく、すべての講座を予定どおり実施できた。

金沢会場(全10回)は、定員総数1,300名のところ、申込総数1,235名、受講者総数911名であった。出席率(受講者数/申込者数)は74%であった。能登会場・加賀会場は、昨年より回数を各1回減らし、定員総数60名のところ、申込総数72名、受講者総数59名、出席率は82%であった。金沢会場については、例年の出席率から当日の欠席を見越して、定員を超えても申込受付を継続した。申込数が定員数を上回る講座もあったが、出席率が昨年度(77%)より少し下がったため、定員を超えることがなく、実際の運営に支障はなかった。

受講者の年齢は、3会場ともほぼ60歳以上で、70歳代が約5～6割を占め、60歳未満の受講者は数人レベルである。平日開催と土曜・休日開催とでの受講者の年齢層、受講者数の傾向には特に差はない。実施回による受講者数の差は、講師や講演テーマによるものと考えられる。

講座内容については、講座開設の趣旨に則り、本県の文化、歴史、自然、産業の観点からテーマを設定した。

受講者アンケート結果は、内容の理解(十分・概ね理解の合計:以下同様)98.8%、興味をもてる内容である94.9%、今後に活かせる内容である80.8%、満足できた98.7%と高い評価を得て、大変好評であった。「石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができる」という本講座の趣旨を達成することができたと考えられる。

今後もアンケート結果などを参考に、より受講者の興味・関心に沿った講座となるよう、内容の充実を図りたい。また、能登・加賀の2会場については、開催地域の市町生涯学習課や関連機関との連携をより強化し、広報・周知に努めたい。

## (5) ふるさとモット学び塾 ふるさとふれあい現地講座

### 趣 旨

県民一人一人が石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができるよう、石川の文化・歴史・自然・産業等をテーマとし、専門家とともに景勝地・史跡・偉人ゆかりの地等を巡回する講座を実施する。

### 対 象

一般

### 日 程

	日 時	演 題	講 師	定員	参加人数	手段
1	5月23日(火) 8:00～17:00	砺波散居村 ～人々の暮らしと信仰～	となみ散居村ミュージアム 館長 川原 国昭	20人	24人	バス
2	6月1日(木) 9:00～12:00	日本遺産の町美川を歩く	北前船佐渡家 当主 佐渡 靖昌	20人	23人	徒歩
3	9月20日(水) 8:00～17:00	能登の奇祭・お熊甲祭りを訪ねる	石川県文化財保護審議委 員民俗部会長 小林 忠雄	20人	26人	バス
4	10月5日(木) 8:00～17:00	小松の近代化遺産を巡る	小松市立博物館 館長 津田 隆志	20人	26人	バス
5	10月19日(木) 8:00～17:00	加賀立国1200年 ～国生みの里 古墳巡り～	石川考古学研究会 副会長 河村 好光	20人	20人	バス
6	11月8日(水) 13:30～16:30	金沢の街の成り立ちと自然災害 ～高低差からみる街の物語～	金沢大学 准教授 青木 賢人	20人	20人	徒歩
合 計				120人	139人	

### 事業の評価(成果・課題)

今年度も県外のコースを取り入れ、第1回に「砺波散居村～人々の暮らしと信仰～」をテーマに富山県を訪れた。

募集定員について4月当初は昨年度に引き続き20人としたが、5月の新型コロナ5類移行後の状況を見て、第1回～第5回は26人、第6回は20人まで参加できるよう対応した。全体の応募者数は、332人(昨年度426人)と昨年度に比べ94人減少した。受講者数は、受け入れる人数を増やしたため昨年度の118人から139人に増加した。申し込み倍率(受講者数/応募者数)は2.4倍で、昨年度の3.6倍から減った。当選確率(受け入れ数150人/応募者数)は昨年度の28.2%から45.2%と大幅に増加した。

アンケート結果では、「興味をもてる内容である」の項目で「十分あてはまる」と「おおむねあてはまる」を合計した割合が98%、「全体として満足できた」の項目では99%だった。専門家とともに史跡、偉人ゆかりの地をたずね、ふるさと石川の知識を深め魅力を再発見するという講座の目的は概ね達成できた。

受講者からは「本当に有意義な楽しい講座でした。」「知らない郷土の歴史に触れることができ良かった。」などの感想が寄せられた。

新型コロナの感染状況も落ち着きつつあることから、次年度は人気の高いバス利用現地講座では受け入れ人数を増やすことを検討する。また、県外のコースとして、「浄土真宗中興の祖 蓮如ゆかりの地を訪ねる」をテーマに福井県へ行く予定である。

(6) ふるさとモット学び塾 ふるさと発見出前講座

趣 旨

子どもから大人まで県民一人一人が石川の魅力について知識を深め、ふるさと石川への愛着と誇りを持つことができるよう、小・中学校や公民館において石川の文化・歴史・自然・産業等をテーマとした出前講座を実施する。

対 象

小・中学校：児童・生徒 ※小学校は、原則4年生以上  
公 民 館：一般

日 程

① 小・中学校(13校15講座)

	日 時	学 校(学年)	演 題	講 師	参加人数
1	6月26日(月) 9:30～12:05	羽咋市立 西北台小学校(5)	イカリモンハンミョウの生態	いしかわ自然学校インストラクター 西屋 馨 イカリモンハンミョウを守る会 会長 架谷 成美	11 人
2	7月 3日(月) 9:30～10:15	小松市立 向本折小学校 (4)	こまつトマト	北陸学院大学短期大学部教授 新澤 祥恵	53 人
3	7月18日(火) 11:30～12:15	加賀市立 河南小学校(6)	石川の生き物たち	石川県立自然史資料館学芸員 桂 嘉志浩	27 人
4	10月10日(火) 10:35～11:20	金沢市立 大浦小学校(5)	加賀野菜の特徴と美味しい食べ方	OGAWA's Cosy Kitchen 小川 美樹子	44 人
5	10月13日(金) 13:15～14:45	中能登町立 鹿西小学校(4)	輪島塗について ～石川県ふるさと再発見～	沈金師 松井 智哉 輪島漆器組合事務局 松本 石根	27 人
6	10月26日(木) 11:00～12:00	石川県立 金沢錦丘中学校 (1)	未来につなぐ石川の技	丸八製茶場 代表取締役 丸谷 誠慶 板屋 代表取締役社長 板村 壮麻 小松マテーレ株式会社総務部 総務課長 井上 淳 きよし農園代表 多田 礼奈 一般財団法人浅野太鼓文化研究所 理事長 浅野 昭利	120 人
7	10月27日(金) 11:30～12:15	加賀市立 河南小学校(4)	九谷焼の歴史と職人の思い	九谷焼伝統工芸士 北出 太郎	21 人
8	10月31日(火) 10:30～11:15	白山市立 広陽小学校(4)	枝権兵衛とセケ用水	ほっと石川観光ボランティアガイド 辻 貴弘	89 人
9	11月9日(木) 13:30～14:15	金沢市立 中村町小学校 (5)	加賀れんこん	JA金沢市加賀れんこん部会副部会長 横井 辰則	38 人
10	1月17日(水) 10:30～11:15	野々市市立 富陽小学校(4)	九谷焼の歴史、つくり方について	九谷焼伝統工芸士 打田 幸男	134 人

11	1月19日(金) 9:25～10:10	加賀市立 金明小学校(4)	石川の陶芸について	九谷焼伝統工芸士 北出 太郎	21人
12	1月22日(月) 9:35～10:20	金沢市立 南小立野小学 校(4)	九谷焼について	九谷焼伝統工芸士 浅蔵 一華	87人
13	1月24日(水) 9:30～11:15	白山市立 石川小学校(4)	九谷焼について	九谷焼伝統工芸士 石富 俊二郎	38人
14	1月24日(水) 9:30～10:15	内灘町立 向栗崎小学校 (4)	九谷焼の歴史・工程	九谷焼伝統工芸士 打田 幸男	43人
15	2月27日(火) 13:30～15:00	羽咋市立 西北台小学校 (5)	ホクリクサンショウウオの観察 会	イカリモンハンミョウを守る会 会長 架谷 成美	中止
合 計					753人

## ② 公民館(4館5講座)

	日 時	公民館	演 題	講 師	参加人数
1	7月6日(木) 13:30～15:00	津幡町 井上公民館	石川県の人間国宝	元石川県立美術館学芸員 南 俊英	17人
2	7月25日(火) 9:00～11:30	白山市立 館畑公民館	伝統技能に挑戦1回目 九谷 焼絵付け体験	九谷焼作家 伝統工芸士 糠川 孝之	26人
3	9月7日(木) 13:30～15:00	津幡町 井上公民館	井上の歴史よもやま話	町史を読む会会員 宮森 俊英	15人
4	9月16日(土) 10:00～11:30	野々市市 押野公民館	正しく知って正しく恐れよう ～野々市の自然災害と防災～	金沢大学人間社会学域地域創造 学類環境共生コース 准教授 青木 賢人	17人
5	12月20日(水) 10:00～11:30	野々市市 野々市中央公 民館	金沢の三文豪を知る	金沢ふるさと偉人館 学芸員 山岸 遼太郎	19人
合 計					94人

## 事業の評価(成果・課題)

出前講座は今年度で11年目となる。専門の講師が小中学校や公民館に赴いて、石川の文化・歴史・自然・産業等に関する学びのニーズに応じたテーマの講座を実施している。

今年度は、小中学校から13校15講座、公民館から4館6講座の申し込みがあった。昨年度より、小中学校は5校6講座の増、公民館は3館2講座の減となった。

今年度、実施要項を4月中旬に発出(昨年度は3月上旬)した。このため4月に新担当者のもとで外部講師による授業を企画する小中学校からの申し込みが増加したのに対し、3月までに新年度の事業を決定する公民館からの申し込みは減少したと思われる。なお、公民館からの申し込みのうち1件について、事業の趣旨に合わないテーマであったため実施不可とした。

受講者へのアンケートについて、小中学校の出前講座でgoogleフォームの利用を導入するなど、集計の利便性を図った。アンケート結果では、小中学校の「興味もてる内容である」の項目で「十分」「概ね」を合計した割合が93.4%、「全体として満足できた」の項目では95.3%、公民館の「興味もてる内容である」の項目で83.3%、「全体として満足できた」の項目では98.1%となり、大変好評であった。

受講者からは「とても分かりやすく面白かった。三文豪の人柄がよくわかった。」「加賀レンコンについてよく分かり興味を持てた。」「とても丁寧な説明で分かりやすく、今後に活かそうと思う。」などの感想が寄せられた。

次年度も引き続き実施の予定である。3月上旬に実施要項を発出し、公民館からの申し込みの増加に繋げたい。

## (7) ふるさとモット学び塾 子どもふるさと博士講座

### 趣 旨

石川の歴史・文化・産業等の中からテーマを取り上げ、子どもたちが体験学習を通して学ぶことで、子どもたちのふるさとへの誇りと愛着心を育むことを目指す。

### 対 象

小学校4年生～中学校3年生

### 日 程

#### ① Aコース

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月25日(火) 13:00～16:00	開講式 金沢城ってどんなお城？ 「金沢城の歴史」 「金沢城三御門巡り」	金沢城・兼六園研究会 小林 達也 金沢城・兼六園管理事務所 浜田 哲郎	30人	11人
2	7月26日(水) 13:00～16:00	金沢城公園 見どころツアー 「石垣・本丸跡巡り」 「抹茶体験」 「見どころを川柳に」	城と庭のボランティアガイドの会 高木 信吉、宮島 正彦 生涯学習センター職員	30人	9人
3	7月27日(木) 13:00～16:00	金沢城の外庭 兼六園 「金沢城の外庭 兼六園」 「兼六園巡り」 クイズ「金沢城」 閉講式	金沢城・兼六園研究会 大西 智子、木下 一夫、斉藤 健二 生涯学習センター職員	30人	11人

#### ② Bコース

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月1日(火) 13:00～16:00	開講式 金沢城ってどんなお城？ 「金沢城の歴史」 「金沢城三御門巡り」	金沢城・兼六園研究会 斉藤 健二 金沢城・兼六園管理事務所 浜田 哲郎	30人	9人
2	8月2日(水) 13:00～16:00	金沢城公園 見どころツアー 「石垣・本丸跡巡り」 「抹茶体験」 「見どころを川柳に」	城と庭のボランティアガイドの会 高木 信吉、宮島 正彦 生涯学習センター職員	30人	8人
3	8月3日(木) 13:00～16:00	金沢城の外庭 兼六園 「金沢城の外庭 兼六園」 「兼六園巡り」 クイズ「金沢城」 閉講式	金沢城・兼六園研究会 小林 達也、大西 智子 生涯学習センター職員	30人	7人
合 計				180人	55人

### 事業の評価(成果・課題)

募集定員各コース30名、総計60名に対して応募者総数26名で、昨年度に続き抽選にならなかった。昨年度、学校を通して配布する募集案内チラシが、必ずしも保護者の手元まで届いていないことが予想された。そこで今年度は、募集開始直前の5月末に金沢市及び近郊市町（野々市、白山、内灘）の小学校6年生を対象に重点配布し、さらに県SNS（LINE）でも募集情報を発信したが、応募者増には結びつかなかった。参加者の居住地は、1名を除きチラシを配布した地域で、約8割が金沢市内在住であった。学年については、小学6年生が約6割で、中学生は2名であった。

運営上、感染症と熱中症予防の対策をとり実施したが、発熱による体調不良で欠席者も出た。安全面を考えると、酷暑期の実施は検討せざるを得ない。

講座内容は、キーワードに沿って、より具体的に、より体験的に学べるよう工夫した。全体をふりかえってのアンケートでは、「内容は理解できたか」「興味が持てたか」「もっと学びたいか」「満足できたか」のどの項目においても全員が「あてはまる」「ほぼあてはまる」と回答している。自由記述には、「兼六園と金沢城について知れてよかった。」「3日間、何気なく通っていた金沢城の道が、次からはもっとよく見てみたくなり、興味がもてた。」「すごくわかりやすく説明してもらって、すごく金沢城のことを知れてよかった。」などの感想があった。心に残る学びの場を提供することができたものとする。

応募者数の減少が課題である。減少の原因としては、事業開始から5年が経過していること、酷暑期の行事への参加そのものを控えることが考えられる。本事業に対する参加者の満足度は非常に高く、講座開設の趣旨は既に達成していることから、「ふるさとモット学び塾」から外し、別事業に移行することを検討すべきである。

## (8)あすなろ悠々塾

### 趣 旨

一般県民の方々が生涯学習活動などを通して学んだ研究成果について、ボランティア講師として企画・発表できる機会を提供し、その知見が広く社会に活かされることを目指している。

### 対 象

一般

### 会 場

石川県立生涯学習センターまなびすとルーム、教室 1

### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	5月9日(火) 14:00～15:30	産業講座 金沢港、50年を経て100年を見据える	西盛 祐吉郎	30人	20人
2	5月15日(月) 14:00～15:30	歴史講座 高山右近の力	堀川 惇夫	30人	33人
3	5月20日(土) 14:00～15:30	生活講座 住まいの片づけ・コーディネート術	小坂 宗義	30人	23人
4	5月25日(木) 14:00～15:30	生活講座 スッキリ暮らす整理収納のきほん	田中 由美子	30人	31人
5	5月31日(水) 14:00～15:30	文化講座 オカリナ形ペンダント手作り体験	上村 彰	—	中止
6	6月5日(月) 14:00～15:30	自然講座 地震と火山～楽しい地球科学入門～	野村 泰裕	30人	31人
7	6月7日(水) 14:00～15:30	自然講座 ランの不思議	日尾 章	30人	11人
8	6月9日(金) 14:00～15:30	歴史講座 北国街道「近世の旅と街道の宿」	大刀祢 聖史	30人	31人
9	6月17日(土) 14:30～16:00	生活講座 ワイン入門講座～日本ワイン	木村 真樹	30人	15人
10	6月20日(火) 14:00～15:30	産業講座 金ナノ粒子を用いた九谷焼の透明赤絵具の開発	三宅 幹夫	30人	10人
11	6月29日(木) 14:00～15:30	歴史講座 紀行文から探る北陸道	角谷 優二	30人	30人
12	7月4日(火) 14:00～15:30	健康講座 幸福寿命を延ばして人生百年生になろう	木下 幸子	30人	27人
13	7月11日(火) 14:00～15:30	歴史講座 どうする前田利常	後藤 朗	30人	31人
14	7月18日(火) 14:00～15:30	歴史講座 加賀百万石というけれど 初期前田氏は…	砂田 武嗣	30人	28人
15	7月21日(金) 14:00～15:30	健康講座 美しい姿勢と歩行～バイオメカニクスの観点から～	山崎 正枝	30人	29人
16	8月8日(火) 14:00～15:30	歴史講座 江戸時代改易になった悲劇の藩・悲劇の城	中田 廉子	30人	34人

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
17	8月24日(木) 14:00～15:30	健康講座 認知症を学ぶ～家族としてどのように関わるか～	中田 有博	30人	24人
18	8月29日(火) 14:00～15:30	心理講座 自分をより良く知って、人と上手く付き合おう！	塚本 茂樹	30人	17人
19	9月1日(金) 14:00～15:30	産業講座 金沢港、その機能と役割 世界経済の現状と展望	末村 春男	30人	17人
20	9月6日(水) 14:00～15:30	健康講座 二幕目の人生を楽しく生きる	岸 弘市	30人	24人
21	9月16日(土) 14:00～15:30	生活講座 あがらないスピーチの方法を学びましょう!!	蔵 都	30人	13人
22	9月25日(月) 14:00～15:30	生活講座 色彩とコミュニケーションの相乗効果でいきいきと	渋谷 夏代	30人	14人
23	9月28日(木) 14:00～15:30	生活講座 初心者のための珈琲講座～自分の“好き”を見つけよう	雄谷 栄子	10人	9人
24	10月3日(火) 14:00～15:30	健康講座 認知症の現状と予防・対策	竹下 知子	30人	21人
25	10月10日(火) 14:00～15:30	自然講座 トキ復活？保護活動から分かること	西屋 馨	30人	6人
26	10月13日(金) 14:00～15:30	生活講座 日本の「かみがみ」について(4)―白山のこぼれ話―	西本 宗之助	30人	28人
27	10月17日(火) 14:00～15:30	生活講座 「点字と朗読」ボランティアから学んだこと「出会」	三隅 美和子	30人	7人
28	10月23日(月) 14:00～15:30	生活講座 共に生きる ノーマライゼーションをめざして ～発達障害といわれる方たちとの18年～	栗原 みゆき	30人	13人
29	11月4日(土) 14:00～15:30	歴史講座 日本が太平洋戦争に至った新たな真実	谷口 和男	30人	21人
30	11月18日(土) 14:00～15:30	生活講座 文人好みの煎茶道を体験する ～茶道を通じ日本文化を学ぶ～	山岸 澄江	—	中止
合 計				820人	598人

### 事業の評価(成果・課題)

この事業は、受講者と講師が共に成長していくことができる講座として定着しており、今年度は新たな講師3名が加わった。計画時点で30講座と昨年度より3講座増、実績として計28講座が実施された。(2講座は講師の都合により中止した。)

受講者数は598名と、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したためか、昨年度より222名の大幅増となり、平均受講者数は前年度比7名増の21名となった。

受講者からは、「沢山の方々の前向きに受講している姿にいろいろ励まされた。」「全く知らなかったことがわかってうれしい。」「わかりやすいお話で父母の介護に役立てたい。」などの声が多く寄せられ好評であった。

来年度も今年度と同じ講座数を維持し、受講者のさらなる増加を目指す。また、ボランティアである講師の方々がより一層各々の力を発揮できるよう、生涯学習センターとして支援に努めたい。

## (9) あすなる悠々塾講師養成研修

### 趣 旨

生涯学習活動などを通して学んだ成果を活かして講師となる「あすなる悠々塾」において、次年度の講師とすることができるよう、その資質の向上を目指す。

### 応募者、修了者

応募者6名、修了者3名

### 会 場

石川県立生涯学習センター

### 日 程

	日 時	内 容	講 師	履修	定員	参加者
1	7月5日(水) 13:30～15:30	プレゼンテーションの基本	NPO法人キャリアネットワーク北陸 理事長 岡野 絹枝	必修	10人	4人
2	7月12日(水) 13:30～15:30	チラシの魅せ方	銅版画家・文筆家 三宅 エミ		10人	4人
3	7月19日(水) 13:30～15:30	スピーチプレゼンテーションの技法	NPO法人キャリアネットワーク北陸 理事長 岡野 絹枝		10人	4人
4	8月10日(木) 13:30～15:30	選ばれる講師になる ～心を動かすテクニック～	(株)できる 代表取締役 杉本 嵩龍		10人	4人
5	令和5年度「あすなる悠々塾」聴講 ※ 下記の「あすなる悠々塾」講座番号10216～10223の中から1つ聴講し、評価用紙を提出			選択		4人
	8月8日(火)	あすなる悠々塾 講座番号10216	江戸時代改易になった悲劇の藩・悲劇の城			
	8月24日(木)	〃 講座番号10217	認知症を学ぶ～家族としてどのように関わるか～			
	8月29日(火)	〃 講座番号10218	自分をより良く知って、人と上手く付き合おう！			
	9月1日(金)	〃 講座番号10219	金沢港、その機能と役割 世界経済の現状と展望			
	9月6日(水)	〃 講座番号10220	二幕目の人生を楽しく生きる			
	9月16日(土)	〃 講座番号10221	あがらないスピーチの方法を学びましょう!!			
	9月25日(月)	〃 講座番号10222	色彩とコミュニケーションの相乗効果でいきいきと			
9月28日(木)	〃 講座番号10223	初心者のための珈琲講座～自分の“好き”を見つけよう				
6	11月15日(水) 10:00～12:00	企画書発表会		必修	10人	3人

### 事業の評価(成果・課題)

今年度は、応募者が昨年度より5名増の6名となり、うち修了者は3名であった。受講者の講座に対する理解度や満足度等は、75%から100%と概して高く、「プレゼンテーションをする際に、時間の感覚をつかむことができよかったです。」「感動しました。先日来のパワーポイントの疑問etcも理解できました。」など好意的な意見が多かった。

今回、県のLINEによる広報の直後に3名の応募があり、大変有効であった。あすなる悠々塾が魅力ある講座であり続けるため、新規の講師を養成していくことは長期的にも大切である。引き続き広報・周知方法について工夫し、受講者増に努めたい。

## (10) 人権講演会

### 趣 旨

社会教育における人権教育活動の一環として、人権尊重の理念について県民の理解を深めるとともに、人権意識を高めていくための学習機会を提供する。

### 対 象

一般及び公民館職員基礎研修受講者

### 会 場

石川県立生涯学習センター第2会議室

### 日 程

日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
8月4日(金) 13:00~15:00	人権講演会 (演 題) 「こども食堂と私たちの地域・ 社会 ～誰一人取り残さない社 会の実現～」	社会活動家 東京大学特任教授 認定NPO法人全国こども食 堂支援センター・むすび え理事長 湯 浅 誠	130人	81人

(注) ・公民館職員基礎研修と合同開催

・参加人数内訳：公民館職員基礎研修35人、一般40人、学校関係者6人

### 事業の評価(成果・課題)

昨年度は会場参加とZoom参加のハイブリッド型で実施したが、今年度は会場参加のみとした。新型コロナが5類対応となり、また、子ども食堂関係者あてに別に広報したためか、一般参加者が増加した。

湯浅氏は、子ども食堂を切り口にして地域の未来やつながりについてお話しされた。

公民館関係者からは「自分の地域での子ども食堂の実態を確認し、公民館としても地域の誰かの居場所となるようがんばりたい。」、一般参加者からは「居場所は星の数ほどあっていい、という言葉がありがたかった。」などの感想が聞かれた。一般・学校関係者のアンケートでは「全体として満足できた」の項目で92%が「十分」・「概ね」と回答している。受講者が勇気づけられ、また、人のつながりや居場所のために一歩踏み出そうと思える、参加者の満足度の高い講演であった。

一般参加者のアンケートをgoogleフォームを用いて実施したが、回収率は半分に満たなかった。

次年度も一般・学校関係・公民館職員研修受講者を対象として、テーマや内容を吟味したい。

## (11)世界理解講座

### 趣 旨

日本人学校教師として、海外に長期間滞在し、現地に精通した講師による講座を開設し、県民がこの講座を通して世界各地のことを学び国際理解を深める一助とする。

### 対 象

一般

### 会 場

石川県立生涯学習センター まなびすとルーム、教室1

### 日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	10月15日(日) 14:00～15:30	世界そのまんま① 「メキシコに行ってきた」	メキシコ 前グアナファト日本人学校 教諭 中島 望	30人	33 人
2	10月25日(水) 14:00～15:30	世界そのまんま② 「アメリカ・イリノイ州 ～シカゴ生活を通して～」	アメリカ 元シカゴ日本人学校 校長 澤田 岩男	30人	31 人
2	11月11日(土) 14:00～15:30	世界そのまんま③ 「This is インドネシア ～インドネシアと日本の比較から～」	インドネシア 前ジャカルタ日本人学校 教諭 上田 大樹	30人	25 人
1	11月16日(木) 14:00～15:30	世界そのまんま④ 「シンガポールから学んだこと4 ～近現代編在留邦人の足跡をたどりながら～」	シンガポール 前シンガポール日本人学校 校長 池端 弘久	30人	26 人
3	11月22日(水) 14:00～15:30	世界そのまんま⑤ 「イスタンブルでの生活と知ったこと」	トルコ 前イスタンブル日本人学校 教諭 澤田 祐一	30人	26 人
6	11月28日(火) 14:00～15:30	世界そのまんま⑥ 「シドニーの近郊と湾内の島々」	オーストラリア 元シドニー日本人学校 教諭 松浦 直裕	30人	29 人
			計	180 人	170 人

### 事業の評価(成果・課題)

全6回の実施となった。昨年度に続いてとなるインドネシア、シンガポール、トルコ、オーストラリアの4カ国に、新たにメキシコとアメリカの2カ国を加えた。インドネシアの回は講師帰国直後の実施となり、最新情報を提供できたことなど、どの回も大変好評であった。

アンケート結果では、「興味もてる内容である」の項目で「十分」と「概ね」とを合計した割合が98%、「全体として満足できた」の項目では98%と高い評価を得た。「観光情報ではない、行った人しかわからない話が聞けて良かった。」「幅広い内容の講座で良かった。」などの感想が寄せられ、大変好評であった。

参加者数は昨年度の145人から17%増の170人となった。人気の高い講座であり、定員以上の申し込みを受け入れているが、無断キャンセルがあり、定員通りの参加者数を確保するのは難しい。申し込みの受付開始から実施日までの期間が長いこと申し込み自体を失念していることも考えられる。次年度も6回を予定しているが、講座実施日を1か月以内にするなど開催時期を工夫し、無断キャンセルを少なくしたい。

## (12)ファミリー・カレッジ in 本多の森

### 趣 旨

主に30歳代から40歳代の子育て世代を対象に、子どもを含むファミリー層の生涯学習に対する意欲を引き出し、全ての世代を通じた生涯学習の推進を図る。

### 会 場

石川県立生涯学習センター

### 日 程

	日 時	対 象	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	4月22日(土) 13:30～15:00	小学4～6年生 とその保護者	「親子で考えよう 金沢の自然災害 と防災」	金沢大学准教授 青木 賢人	50組	12 組 28 人
2	8月5日(土) 13:30～15:00	小学4～6年生 とその保護者	「親子で楽しくレシピづくり」	OGAWA's Cosy Kitchen 小川 美樹子	50組	3 組 6 人
3	10月28日(土) 13:30～15:00	小学4～6年生 とその保護者	「いしかわ動物園とトキとライチョ ウ」	いしかわ動物園 種の保 全グループ グループリーダー 堂前 弘志	55組	7 組 16 人
4	12月2日(土) 13:30～15:00	小学4～6年生 とその保護者 及び一般	「石川県の城 魅力再発見 ～七尾城と金沢城～」	名古屋市立大学教授 千田 嘉博	110人	親子 21 組 46 人 一般 118 人
合 計						214 人

### 事業の評価(成果・課題)

今年度は「ふるさと教育」をテーマに、小学4～6年生とその保護者を対象とした講座を4回実施し、8月5日の第2回はワークショップ型とした。また、12月2日の第4回は一般の受講も可とし、中央からの著名講師として名古屋市立大学教授の千田 嘉博氏を招いて「城郭講演会」を開催した。

今年度の参加者数は第4回の一般を含めても214人となり、昨年度の438人から半減した。

アンケート結果では、「興味を持てる内容である」99.5% (十分+おおむね)、「満足できた」同99.5%と高い評価を得た。また、「地震や洪水の内容や備え方がよく分かった。」「子どもがレシピを考えるという難しいお題だったが自分で調べて作り上げる様子が楽しそうだった。」「トキが生息できるような自然を取り戻していきたい」「どんな人でもお城を体験できる設備が金沢城で多いということが分かった。」「千田先生の説明が面白く分かりやすい。」「もう少し歴史を感じながら歩きたい。七尾城も見直していきたいと思った。」などの感想が寄せられ大変好評であった。

次年度は低学年向け講座も実施の予定である。

(13) 兼六ビデオ講座

趣 旨

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵するビデオ教材を活用し、映像を通して本県を含め幅広く我が国の歴史や文化について学ぶ機会とする。

対 象

一般県民

会 場

石川県立生涯学習センター

日 程

・ 1期

番号	日 時	内 容(演 題)		定員	参加人数
1	6月6日(火) 13:45～15:45	いしかわ大百科2020 シリーズ・石川わがまち代表 家族をつなぐ ～花嫁のれん～	いしかわ大百科2002 いしかわの産物シリーズ 海からの贈り物 塩 ～塩 の一大生産地・能登半島～	ライフ 生存のための試練	48人 17人
2	6月13日(火) 13:45～15:45	〃 こころのうた ～加賀の千代女～	〃 珪藻土 ～能登、大地の恵み～	〃 爬虫類と両生類	48人 17人
3	6月20日(火) 13:45～15:45	〃 石川のコメ作り ～白山の恵みと石川式～	〃 時代を映す鏡 瓦 ～1400年の時を越えて～	〃 哺乳類	48人 17人

・ 2期

番号	日 時	内 容(演 題)		定員	参加人数
1	6月27日(火) 13:45～15:45	いしかわ大百科2020 シリーズ・石川わがまち代表 ジャパントクニの素 ～花坂陶石～	いしかわ大百科1999 いしかわの文学散歩シ リーズ 我れ恋に敗れたり ～島田清次郎 真実の叫び～	ライフ 魚類	48人 14人
2	7月4日(火) 13:45～15:45	〃 雄大な自然に抱かれて ～河北潟～	〃 ふるさと富来を想う ～加能作次郎～	〃 鳥類	48人 15人
3	7月11日(火) 13:45～15:45	〃 金沢発！ ～加賀野菜ブランド～	〃 ロマンに生きる ～泉 鏡花～	〃 昆虫	48人 16人

・ 3期

番号	日 時	内 容(演 題)		定員	参加人数
1	9月5日(火) 13:45～15:45	いしかわ大百科2020 シリーズ・石川わがまち代表 能登の海に行く① ～穏やかな内浦～	いしかわ大百科1997 ふるさとの伝説シリーズ 泰澄と白山信仰 ～白山開山と仏像の行方～	ライフ 追う者と追われる者	48人 23人
2	9月12日(火) 13:45～15:45	能登の海に行く② ～荒ぶる外浦～	北陸道中膝栗毛 ～十返舎一九の旅を探る～	深海生物	48人 22人
3	9月26日(火) 13:45～15:45	進化する港 ～金沢港～	加賀温泉由来記 ～長谷部信連の開湯伝説～	植物	48人 22人
4	10月3日(火) 13:45～15:45	キラリ築城の技 ～よみがえる金沢城～	蓮如上人 伝説の旅 ～真宗王国と7つのキーワード～	霊長類	48人 20人

・ 4期

1	10月24日(火) 13:45～15:45	ふれあい空間いしかわ いどり祭り ～ユーモアを交 えて餅をけなす～	石川新情報書府 未来海道ものがたり ～北前 船がもたらした海の文化～	海の恵みと日本人 エビ	48人 14人
2	10月31日(火) 13:45～15:45	歴史と出会える場所～石川 県埋蔵文化財センター～	白山之記 ～現代が忘れた 「真の豊かなくらし」今、蘇る～	アジ・サバ	48人 16人
3	11月7日(火) 13:45～15:45	1億3000万年前にタイムトラ ベル！～桑島化石調査隊～	奇跡の毒抜き ～ふぐの卵巣の 糠漬けに見るいしかわの発酵文 化～	サケ・マス	48人 19人
4	11月14日(火) 13:45～15:45	アートで奥能登をもっと元気 に！～サポートスズ～	自然との対話 伝承の技 酒 造り～能登杜氏～	イカ	48人 17人
5	11月21日(火) 13:45～15:45	田んぼの儀礼 虫送り～豊 作を願う伝統の火～	辻口博啓が語る「加賀“茶の 湯”物語」	マグロ	48人 17人
1期から4期までの合計					266人

事業の評価(成果・課題)

今年度は4期に分けて実施した。

県民大学校放送利用講座として放映された「いしかわ大百科」からは20本、「ふれあい空間いしかわ」からは5本を上映した。また、地域文化アーカイブである「石川新情報書府」からは5本のビデオを上映した。いずれも、石川県の歴史・文化を学び、郷土についてより深く知りたいという県民のニーズに十分応え得る内容であり、受講生からも好評であった。

「ライフ」(第1期から第3期)では、地上、海中など間近での撮影に感動した。ユニークな内容で楽しめたと感想が寄せられた。

「海の恵みと日本人」(第4期)では、漁法の違いについて知ることができてよかったとの感想が寄せられた。

講座全体に対しては、大変楽しく学んだ、毎回目新しい内容で満足している、今後も続けてほしいとの意見が寄せられた。

当センター視聴覚ライブラリーでは良質の映像教材を数多く所蔵しており、これらの教材を活用した学習機会の提供は重要であるので、今後とも、受講者の関心を引き出すような配慮をして実施していきたい。

#### (14) 本多の森シネマアーカイブ

##### 趣 旨

当センター視聴覚ライブラリーが所蔵するVHSビデオの貴重な映像教材を活用し、過去の自然、文化、歴史、人権、芸術等を学ぶ機会とする。

##### 対象

一般県民

##### 会 場

石川県立生涯学習センター

##### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	12月7日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 円空とアイヌ ②NHK思い出倶楽部 お笑い三人組 ③新世界紀行 魔境編 最後の秘境 イリアンジャヤ大紀行1	20人	15人
2	12月14日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 鳩笛とりんご ②NHK思い出倶楽部 夢であいましょう1 ③新世界紀行 魔境編 最後の秘境 イリアンジャヤ大紀行2	20人	17人
3	12月21日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 秋田杉 ②NHK思い出倶楽部 夢であいましょう2 ③新世界紀行 魔境編 アフリカ大密林	20人	13人
4	1月11日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 筑波山 ②源氏物語の女性たち 宇治の大君と中の君 ③紙芝居大全集 紙芝居大全集1	20人	11人
5	1月18日(木) 13:45～15:30	①日本の詩情 靖国のみたままつり ②源氏物語の女性たち 浮舟 ③紙芝居大全集 紙芝居大全集2	20人	14人
合 計				70人

##### 事業の評価(成果・課題)

古い記録として今では貴重なものとなった映像等を県民の方々に見ていただけた。他では見る機会が少ない映像の数々であり、貴重な体験をしていただけたと思う。当センター視聴覚ライブラリーでは、今後もこのようなVHSテープを大切に保管し、貴重な映像を後世に伝えていきたいと考えている。

### (15)本多の森シアター

#### (夏の子ども映画会)

##### 趣 旨

映画鑑賞を通して幼児や小学生の心豊かな生活、育成に寄与する。

##### 対象・定員

幼児5才以上、小学生及び保護者 各回42名(1組3名以内、14組)

##### 会 場

石川県立生涯学習センター

##### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	8月 8日(火) 10:15~12:00	①「五味太郎・うごく絵本」 きんぎょがにげた ②「日本の昔話」 炭焼き長者、金のなる木、お坊さんの手拭い ③「忍たま乱太郎・宇宙の大冒険」 火星の段、宇宙の始まりの段	42 人	7 人
合 計				7 人

##### 事業の評価(成果・課題)

例年、夏季休業期間中の行事としての需要に合致して、児童クラブ・幼稚園・保育園等の団体に呼びかけている。コロナ感染症対策から、参加傾向になお影響があると思われる。

休業期間中の子どもたちに良質の映像作品を視聴してもらい機会となっており、今後も多くの子どもたちの視聴環境づくりを検討したい。

#### (秋の映画会)

##### 趣 旨

当センター視聴覚ライブラリー所蔵の視聴覚教材を活用し、名作映画等を上映することによって、県民に生涯学習の機会を提供するとともに、視聴覚教材の貸出利用を図る。

##### 対 象

一般県民

##### 会 場

石川県立生涯学習センター

##### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
2	10月28日(土) 10:00~11:54	「マイ・スモールランド」	48 人	11 人
	13:40~15:07	「遺伝子組み換えルーレット」	48 人	9 人
合 計				20 人

##### 事業の評価(成果・課題)

今年度もマナビフェアに併せて実施した。新型コロナウイルスの影響はなお継続。

参加者は中高年世代が多く、上映会の継続を望む声も多い。今年度も各種テーマを考慮し、今回は娯楽性にも社会の課題にも目を向けた。

今後も利用者が参加しやすい環境での上映会を検討したい。

### 3 学習情報・教材提供

#### (1) 石川県生涯学習情報提供システム(あいあいネット)

##### 業務内容

県民の多様な生涯学習ニーズに対応した「講座案内」、「講師案内」、「視聴覚教材情報」、「ふるさと情報」、「イベント情報」の提供をインターネット上で行っている。

また、県制作DVD「今蘇る石川の記録映像」の映像配信及び当センター主催の「ふるさとモット学び塾」講座の動画配信も行っており、幅広く県民の要望に応えるべく、充実した生涯学習情報の提供に努めている。

##### 対 象

一般県民

##### 運 用

サーバーを県庁内ネットワーク管理室に設置し、石川県立生涯学習センターと専用回線で接続して、24時間運用している。

##### 提供情報

<データベース>

(令和6年3月31日現在)

区 分	内 容	データベース 保有件数	令和5年度 延べアクセス件数
講 座 案 内	県内の各種講座・講演会等	1,883	27,394
講 師 案 内	講演会・学習会等の講師や地域の指導者	310	8,206
視聴覚教材情報	16ミリフィルム・ビデオ・CD・DVD教材	12,211	27,318
ふるさと情報	県内の名所・史跡・名物・祭り・観光コース等	2,438	372
イベント情報	県内の各種事業・イベント・催し物等	90	448
映 像	今蘇る石川の記録映画	12	619
	ふるさとモット学び塾講座ビデオ	73	1,060
合 計		17,017	65,417

##### データベース情報アクセス件数の推移

(令和6年3月31日現在)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
延べアクセス件数	60,791	56,584	60,695	62,222	65,417

## (2) まなびすとルーム

### 業務内容

ルーム内に、学習スペース・視聴覚ライブラリー・県民企画展示コーナー(マナビィコーナー)・生涯学習関係刊行物等の閲覧コーナーを有し、広く県民に対して生涯学習に関する会場の提供・情報提供及び、学習相談、学習成果のPRを行っている。

### 対 象

地域における社会教育関係団体等の職員及び一般県民

### 開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

### 場 所

石川県立生涯学習センター2階

## (3) 視聴覚ライブラリー

### 業務内容

視聴覚教材(DVD・CD等)の整備・貸し出しを主な業務とし、映像を通して県民の生涯学習活動の推進を図る。

### 対 象

県内の公民館・学校などの団体  
県内在住または在勤の個人の方(高校生以上)

### 開館日・時 間

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

### 場 所

石川県立生涯学習センター2階

### 視聴覚教材保有状況

(令和6年3月31日現在)

区分	本数	令和4年度	令和5年度		合 計
			購 入	寄 贈・その他	
16ミリフィルム		1,556 本	本	本	1,556 本
ビデオテープ		5,928			5,928
CD		822			822
DVD		2,375	56	39	2,470

### 利用状況

(令和6年3月31日現在)

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数	本数	鑑賞者数
16ミリフィルム	17	1,414	2	65	0	0	0	0	8	327
ビデオテープ	13	252	16	141	26	257	16	247	20	248
CD	310	714	162	719	149	1,354	195	1,063	210	802
DVD	2,817	11,839	1,339	6,224	1,136	4,219	1,448	4,848	1,138	4,152

(4) 生涯学習センターだより(館報)

発行日 ・号数	巻 頭 言	「出 会 い」
5月25日  第286号	表題 「生涯学習と公民館、そして 役割について」  執筆者 石川県公民館連合会会長 竹上 勉	表題 「地域の人と人の繋がりから 生まれたもの」  執筆者 野々市市押野公民館館長 亥野 正治
11月24日  第287号	表題 「旧石川厚生年金会館」  執筆者 石川県立生涯学習センター館長 山越 善耀	表題 「サイカチの巨樹を階上に見る」  執筆者 NPO法人石川県自然史センター顧問 高木 政喜

## (5) 県民企画展示(マナビィコーナー)

### 趣 旨

当センター内に展示コーナーを設け、生涯学習に取り組む県民の学びの成果を披露する場とする。これにより、生涯学習に取り組む人達のさらなる意欲の向上や、展示発表を交流の場として活用することで、生涯学習に取り組む人の増加を図る。

### 対 象

一般県民

### 日 時

年末年始を除く毎日 9:00～18:00

### 場 所

石川県立生涯学習センター

### 日 程

番号	日 時	内 容	資料提供・展示協力
1	4月 3日(月)～ 4月14日(金) 9:00～18:00	裂き織りの会	裂き織りの会
2	5月 1日(月)～ 5月29日(月) 9:00～18:00	鶴寿園陶芸OB会作品展	鶴寿園陶芸OB会
3	6月 1日(木)～ 6月30日(金) 9:00～18:00	石川県立九谷焼技術研修所 研修生作品展	石川県立九谷焼技術研修所
4	7月 3日(月)～ 7月31日(月) 9:00～18:00	布のおもちゃで 「おみせやさんごっこ」グッズ展	ボランティアサークル おもちゃ箱
5	8月 5日(土)～ 8月20日(日) 9:00～18:00	M&Y水彩画二人展	中田 正義
6	9月 6日(水)～ 9月26日(火) 9:00～18:00	石川県民大学校美川刺繍教室作 品展	石川県民大学校 美川刺繍教室
7	10月 1日(日)～10月22日(日) 9:00～18:00	第4回鉄道写真展	第4回鉄道写真展実行委員会
8	11月 8日(水)～11月22日(水) 9:00～18:00	粘土の花(クレイフラワー)	クレイアート・ネギシ
9	12月 1日(金)～12月25日(月) 9:00～18:00	菊川町公民館「書の教室」	金沢市菊川町公民館
10	2月 4日(日)～ 2月23日(金) 9:00～18:00	諸江公民館 視聴覚部フォトサークル写真展	金沢市諸江公民館
11	3月 2日(土)～ 3月29日(金) 9:00～18:00	小坂公民館「絵手紙教室」	金沢市小坂公民館

### 事業の評価(成果・課題)

個人や団体の創作や学習活動の成果を広く県民に紹介する場として利用されている。今年度は、刺繍、クレイフラワー、写真、陶芸、書など幅広い分野にわたる展示が行われ、生涯学習について知ってもらう事に繋がった。また、どの作品も作者の気持ちが伝わり、意欲的に活動に励む姿勢を伺い知ることができた。今後とも、県民の方々に生涯学習の情報の提供ができる場となるよう工夫とPRに努めていきたい。

## 4 指導者養成・研修

### (1) 公民館職員基礎研修(公民館長基礎研修・公民館主事基礎研修)

**趣 旨** 生涯学習・社会教育で地域の拠点となる公民館の経営並びに事業に関する基礎的な知識及び技術の修得を図る。

**対 象** 公民館長及び公民館主事等

**会 場** 石川県立生涯学習センター

#### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月23日(金) 10:00～12:00	人々の生涯学習を応援する意義と職員役の役割	金沢美術工芸大学 教 授 桑村 佐和子	60人	45人
	13:00～13:40	基調講演 公民館で学んでつながる	石川県公民館連合会 会 長 竹上 勉		
	13:45～14:40	公民館実践発表	穴水町立穴水公民館 館 長 中島 秀浩		
			金沢市立富樫公民館 館 長 金野 忠		
			小松市中海校下公民館 館 長 杉本 浩司		
14:50～16:00	パネルディスカッション ブレイクアウトルームでの振り返り	ファシリテーター 桑村 佐和子 パネラー 上記講演・発表者4名			
2	7月6日(木) 10:00～10:30	石川県生涯学習課の施策概要	県教育委員会生涯学習課 課参事 新谷 貴晴	60人	43人
	10:30～12:00	公民館活動による学びあい支え合う地域づくり	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重		
	13:00～15:00	演習 いしかわ地域づくりシート	県教育委員会生涯学習課 主任社会教育主事 下口 勲		
3	8月4日(金) 10:00～12:00	公民館のSDGs	金沢工業大学SDGs推進センター 島田 高行	60人	36人
	13:00～15:00	人権講演会 子ども食堂と私たちの地域・社会 ～誰一人取り残さない社会の実現～	社会活動家、東京大学特任教授 認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ理事長 湯浅 誠		
4	8月31日(木) 13:00～14:30	防災施設としての役割と実践	NHK金沢放送局 気象予報士 池津 勝教	60人	38人
	14:40～16:10	公民館とSNS	(一社)日本セルフエスティーム普及協会 トレーナー 中田 有博		
5	9月26日(火) 10:00～12:00	『つながりづくり』を促進するファシリテーション講座	場作り研究所B. A labo 代 表 香林 せいこ	60人	32人
	13:00～15:00	実践ワークショップ			
合 計				300人	194人

(注) ・第1日・第2日は必修講座

・第1日・第2日は、市町生涯学習担当者基礎研修第1日・第2日と合同開催  
(市町生涯学習担当者基礎研修参加者は第1日7人、第2日8人。)

・第3日午後の「人権講演会」は、一般公開(午後1人未受講のため、参加人数は公民館関係35人+一般・学校関係者46人)

・第1日・第4日は、zoomによるオンライン研修。オブザーバー第1日3名、第4日1名。

#### 事業の評価(成果・課題)

計画通りの日程で実施できた。受講申込者は53名、うち館長29名、主事等14名の計43名が修了した。

今年度の新たな内容として、「SDGs」と「SNS」を導入した。特によいと思ったものでは、防災施設研修が97%、次いで、SDGs研修が86%と満足度が高かった。SDGsの理解が進むとともに、公民館の企画に活用できる点が満足度につながった。SNSについては、今後必要ではあるが、環境がまだ整っていない市町があること、受講生の中で理解度に差があることにより、受け止めが異なった。今後、実践報告などを取り入れ具体的にこなしていく必要がある。今後活かせる内容としてはファシリテーション講座が突出していた(十分当てはまる70%。他の講座は20～40%)。講義だけでなく、演習、情報交換など、受講生のアウトプットの場を設定し、理解度・満足度を高め、実践につなげたい。また、今年度よりアンケートをgoogleフォームで行うこととした。

なお、第1日、第4日はZoomによるオンラインで実施した。課題は音声と映像をクリアにすることである。来年度の実施に向け、機材の要求を行った。オンラインの講義は半日が限度と考えられ、1日行う場合は、午前午後で異なる内容としたり、受講生参加型にしたりする工夫が必要である。来年度も5日間のうちオンライン2日、対面3日で実施する。また、受講者の駐車料金の負担も課題であり、1日は県庁や県立図書館を研修場所として検討したい。

## (2) 公民館職員専門研修(公民館長専門研修・公民館主事専門研修)

### 趣 旨

生涯学習・社会教育で地域の拠点となる公民館の経営並びに事業に関する専門的な知識及び技術の修得を図る。

### 対 象

基礎研修を修了した公民館長及び公民館主事等

### 会 場

石川県立生涯学習センター、石川県庁

### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月22日(木) 10:00~12:00	社会教育・生涯学習の最新動向から公民館を考える	富山大学 教 授 藤田 公仁子	30人	16 人
	13:00~16:00	多様な『つながり』で目指す持続可能な地域社会づくり			
2	8月28日(月) 10:00~12:00	社会教育事業の運営と地域づくり(CoDeL)シート	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重	30人	12 人
	13:00~16:00	演習 いしかわ地域づくりシート	県生涯学習課 主任社会教育主事 下口 勲		
3	9月27日(水) 10:00~12:00	人は聞き方が9割 できる！効果的なファシリテーション	株式会社 できる 代表取締役社長 SDGsビジネスコンサルタント 杉本 嵩龍	30人	9 人
	13:00~16:00				
合 計				90人	37 人

(注)・第1日は必修講座。zoomによるオンライン研修。

・第2日の会場は石川県庁

・第2日は生涯学習・社会教育担当者等研修と合同開催

(参加人数は上記以外に、生涯学習・社会教育担当者等研修2人)

### 事業の評価(成果・課題)

計画通りの日程で実施することができた。受講申込者は17名、うち館長4名、主事4名の計8名が修了した。

第1日はZoomによるオンラインで実施した。講師の藤田氏がオンラインでの講義手法に精通しており、ブレイクアウトルームを取り入れることで、受講生の情報交換も進んだ。他方、白山市などは、1ヵ所に集合しての受講となり、個別の活動を別途依頼する必要がある。

内容では、第3日のファシリテーション研修の満足度が大変高かった。受講者が少なく、講師と個々にアプローチできたことも影響した。ただ、SDGsに関するゲームに多くの時間が充てられていたことから、ファシリテーションの研修としては半日で良かったように思われる。なお、今年度よりアンケートはgoogleフォームで行った。

次の2点が課題である。

①事前連絡なしの当日欠席が散見された。座席の変更や、資料の印刷部数に影響する。市町あての実施要項に、欠席についての注意事項を記載し、研修前に、受講生にメールなどで注意を促す必要がある。

②主事等の専門研修は、30単位を原則2年間で受講することとなり、毎年、研修内容の一部変えていく必要がある。一方、館長は1年間の受講なので、研修テーマのコアに当たる部分は保障していかなければならない。隔年で講師等を変えていくか、主事は3日間以外の選択研修を用意するなど、検討の余地がある。「地域づくりシート」については、基礎研修で受講するため、変更も視野に生涯学習課と検討する。

### (3)ファシリテーター養成講座

#### 趣 旨

地域や職場等で直面している問題に取り組むため、市町職員、公民館職員、NPO職員にファシリテーターとしての知識及び技能の修得を図る。

#### 参加対象

県・市町職員、公民館職員、NPO職員

#### 会 場

石川県立生涯学習センター 第3会議室、教室1、まなびすとルーム等

#### 日 程

##### 【Aコース】

	日 時		内 容	講 師	定員	参加人数
1	7月12日(水)	10:00~16:00	Aコース ①	NPO法人NPO政策研究所 理事 谷内 博史	20人	18人
2	7月13日(木)	10:00~16:00	〃 ②	〃	20人	18人
3	7月14日(金)	9:00~12:00	〃 ③	橘泰至行政書士事務所 行政書士 橘 泰至	20人	18人
合 計					60人	54人

##### 【Bコース】

	日 時		内 容	講 師	定員	参加人数
1	9月7日(木)	9:30~15:30	Bコース ①	発創デザイン研究室 代表 富永 良史	20人	21人
2	9月8日(金)	10:00~16:00	〃 ②	〃	20人	20人
3	9月14日(木)	13:00~16:00	〃 ③	生涯学習センター職員	20人	20人
4	9月15日(金) ~11月17日(金)		実地体験(各自)		20人	21人
5	11月30日(木)	13:00~16:00	Bコース ④	生涯学習センター職員	20人	20人
合 計					100人	102人

#### 事業の評価(成果・課題)

昨年度に続きAコース(基本的内容)、Bコース(応用的内容)の2コース制で実施した。

今年度は新たに石川県公式LINEによる募集を行ったところ、大きな反響があった。アンケートでは「LINEを見ての応募」はAコースで41%、Bコースで46%と圧倒的に多い割合となり、定員に近い受講者を確保することができた。

Aコース、Bコース全課程を受講した修了生は11人となり、昨年度より6人減少した。

アンケート結果では、「全体として満足できた」の問いに対して、「十分」「概ね」との回答が両コースともに100%となり大変好評であった。受講者からは、「和気あいあいとした中で学ぶことが出来た。」「ファシリテーターという役目を学んで、良い会議とはどんな会議かということを考えられた。」「人の意見を深くきくことの大切さを学んだ。」などの感想が寄せられた。

今年度は、Aコースを平日の3日間連続で実施したが、受講者から「休みが取りにくい。」との声があった。来年度は、木曜から土曜の休みを含んだ日程で実施する予定である。

#### (4) 市町生涯学習担当者基礎研修

##### 趣 旨

本年度、市町の生涯学習担当課、市町の生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の職員になった者を対象に、生涯学習に関する行政や事業を推進するうえで必要な基礎的知識の修得を図る。

##### 対 象

市町生涯学習担当課、市町生涯学習施設、県生涯学習課、県立生涯学習センター等の1年目の職員、若しくはそれに準ずる者及び希望者で原則として2日間受講できる者

##### 会 場

石川県立生涯学習センター

##### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月23日(金) 10:00~12:00	人々の生涯学習を応援する意義と職員の役割	金沢美術工芸大学 教 授 桑村 佐和子	30人	7 人
	13:00~13:40	基調講演 公民館で学んでつながる	石川県公民館連合会 会 長 竹上 勉		
	13:45~14:40	公民館実践発表	穴水町立穴水公民館 館 長 中島 秀浩		
			金沢市立富樫公民館 館 長 金野 忠		
			小松市中海校下公民館 館 長 杉本 浩司		
14:50~16:00	パネルディスカッション・まとめ	ファシリテーター 桑村 佐和子 パネラー 竹上、中島、金野、杉本			
2	7月6日(木) 10:00~10:30	石川県生涯学習課の施策概要	県教育委員会生涯学習課 課参事 新谷 貴晴	30人	8 人
	10:30~12:00	公民館活動による学びあい支え合う地域づくり	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重		
	13:00~15:00	演習 いしかわ地域づくりシート	県教育委員会生涯学習課 主任社会教育主事 下口 勲		
計				60人	15 人

(注)・6月23日は、公民館職員基礎研修第1日と合同開催(参加人数は、上記以外に公民館職員基礎研修45人)

・7月6日は、公民館職員基礎研修第2日と合同開催(参加人数は、上記以外に公民館職員基礎研修43人)

##### 事業の評価(成果・課題)

2日間とも公民館職員基礎研修と合同で開催した。

第1日はZoomでのオンラインで実施した。午前は「生涯学習を応援する意義と職員の役割」についての講義、午後は公民館からの実践報告が行われた。また、初の試みとしてパネルディスカッションを取り入れ、Zoomのブレイクアウトルームによるグループでの話し合いを行った。オンラインによる研修講義は、受講者の集中度を考慮して半日程度が適切と思われる。また、画像とともに、音声の聞きやすさが大切なので、対策が必要である。

第2日は、本県の生涯学習に係る施策についておよび公民館の役割や生涯学習における位置づけの講義の後、午後は「いしかわ地域づくりシート」の作成についてグループ演習に取り組んだ。

受講者からは「公民館が人と人を繋ぐ大きな役割を果たしていることに気づくことができた。」「生涯学習の基本からレベルの高い実践まで多くの話が聞けてよかった。」「県の施策概要や地域づくりのことについて詳しく学ぶことができてよかった。」「他市町の館長等と情報交換でき、非常に有意義だった。」などの意見が出された。

11人の受講申込に対し、各回とも欠席者が多い。公務との関係でやむを得ない面もあるが、今後はオンデマンドでの受講も導入することも検討する。

## (5) 16ミリ発声映写機操作技術認定講習会

### 趣 旨

学習教材として16ミリフィルムの活用を図るとともに、フィルム保全のため正しい映写技術の普及に努める。

### 対 象

一般県民 随時受付

### 会 場

石川県立生涯学習センター

### 内 容

16ミリ発声映写機操作技術認定講習(学科、実技)

### 講 師

石川県立生涯学習センター職員

### 日 程

日 時	時 間	参加人数
7月21日 (金)	13:00~17:15	2 人

### 事業の評価(成果・課題)

講習日をなるべく限定せず、希望者の日程に合わせて実施し、映写技術の継承を図っている。受講者の他にも照会が数件あった。16ミリ映画教材の利用継続のため、今後も講習実施の周知に努めたい。

## 5 マナビフェア in 本多の森 2023

### 趣 旨

いしかわ教育ウィーク（11月1日～7日）に合わせ、生涯学習に関する県民の理解を深め、生涯学び続ける気運を高める。

### 主 催

石川県立生涯学習センター

### 会 場

石川県立生涯学習センター

### 内 容

催 事 内 容		日 時	会 場	対 象 ・ 定 員	参 加 人 数	
展 示	石川県民大学校ポスター展	10月28日(土) ～12月2日 (土) 9:00～18:00	中2階通路	一般	570 人	
	石川県立自然史資料館展 (館の紹介、企画展示)		1階ロビー			
	石川県立埋蔵文化財センター展 (館の紹介、企画展示)					
	美川刺繍教室作品展 (日本昔ばなし ねずみの嫁入り)					
	生涯学習センター歴代著名講師のサイン色紙展(10/28～11/6)					まなびすとルーム (マナビコーナー)
	県民企画展示 粘土の花(クレイフラワー)展(11/8～11/22)					
実 演 ・ 販 売	ミニ・コンサート たのしいハーモニカ (金沢勤労者プラザ実施講座 アンサンブルあみ) キッズダンス (金沢勤労者プラザ実施講座 キッズダンス教室)	10月28日(土) 15:05～15:30	1階ロビー	一 般	95 人	
	出張マルシェ(野菜・食品の販売) (翠星高校ピュアマート)	10月28日(土) 12:30～15:00				
	ミニ・コンサート ハンドベル演奏 (北陸学院中学校ハンドベル部)	12月2日(土) 15:05～15:20			92 人	
講 座 等	ファミリー・カレッジin本多の森(第3回) 「いしかわ動物園とトキとライチョウ」 講師:いしかわ動物園 種の保全グループリーダー 堂前 弘志 氏	10月28日(土) 13:30～15:00	第2会議室	小4～6と 保護者 55組 110人	7 組 16 人	
	ふるさとふれあい講座・金沢会場(第9回) 「いしかわ動物園とトキのあゆみ」 講師:いしかわ動物園 種の保全グループリーダー 堂前 弘志 氏	11月6日(月) 13:30～15:00	第1会議室	一般 130人	63 人	
	ふるさとふれあい講座・金沢会場(第10回) 「金沢城と城下町の成り立ち～総構えと寺院群を歩いてみよう～」 講師:金沢工業大学客員教授 木越 隆三 氏	11月20日(月) 13:30～15:00	第1会議室	一般 130人	128 人	
	ファミリー・カレッジin本多の森(第4回) 「石川県の城 魅力再発見 ～金沢城と七尾城～」 講師:名古屋市立大学教授・奈良大学特別教授 千田 嘉博 氏	12月2日(土) 13:30～15:00	第2会議室	小4～6と 保護者 55組110人 一般90人	親子 21組46人 一般118人	
映 画 会	本多の森シアター(秋の映画会) 「マイスマールランド」 「遺伝子組み換えルーレット」	10月28日(土) 10:00～11:54 13:40～15:07	第3会議室	一般 96人	20 人	
合 計					1,148 人	

### 事業の評価(成果・課題)

今年度は、新たに県民大学校実施機関である金沢勤労者プラザ主催の実施講座受講者によるミニコンサート(ハーモニカ演奏とキッズダンス)や翠星高校ピュアマートの出張販売、同じく実施機関である美川刺繍教室による作品展を実施するとともに、フェアの期間を従来よりも長い1ヵ月間に設定し、新たにクロージングセレモニーも実施したことから、期間中の入館者数は昨年度に比べて大幅な増となった。今後も、新たな取り組みを取り入れながら、県民の生涯学習の成果発表の場として、特に展示や実演の充実を図っていきたい。

## 6 他の機関・団体との主催・共催事業

### (1) 生涯学習・社会教育担当者等研修

#### 趣 旨

中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」の中で、地域における社会教育には、一人一人の生涯にわたる学びを支援し、住民相互のつながりの形成を促進すること、地域の持続的発展を支える取組に資することが、より一層期待されている。そのような方向性を踏まえ、本研修をとおして、さまざまな担い手が連携・協働した社会教育の推進について考えることを目的とする。

#### 主 催

金沢大学社会教育研究振興会

#### 共 催

石川県教育委員会

#### 対 象

市町生涯学習・社会教育担当職員、市町公民館等職員、各市町の社会教育委員

#### 会 場

石川県庁1102会議室

#### 参加者数

14人(内訳は、生涯学習・社会教育担当職員2人、公民館職員専門研修12人)

#### 期 日

令和5年8月28日(月) 10:00～16:00

#### 日 程

日 時	内 容	講 師
8月28日(月) 10:00～12:00	社会教育事業の運営と地域づくり(CoDeL)シート	金沢大学 名誉教授 浅野 秀重
13:00～16:00	演習「いしかわ地域づくりシート」	県教育委員会生涯学習課 主任社会教育主事 下口 勲

(注) 公民館職員専門研修第2日と合同開催

#### 事業の評価(成果・課題)

午前、金沢大学名誉教授の浅野秀重氏から、講義をうかがった。浅野氏の講義が初めてではない受講生も多かったが、「先生のお話は自分の活動の根拠になるもので、何度聞いても勉強になる。」との感想が聞かれた。

午後は、「いしかわ地域づくりシート」の作成と活用に係る演習であった。昨年度受講した参加者にも新たな学びがあるよう、3人グループに1台のPCを配付し、ICTの活用を取り入れたワークショップ方式の研修を行った。受講者からは「地域の活動に若い人を巻き込むときにモデルシートを活用していきたい。」「今後のまちづくり活動に生かしたい。」「いろんな公民館の方と話ができてよかった。」などの感想が聞かれた。

本研修は次年度も公民館職員研修との合同開催とする予定である。「地域づくりシート」の作成及び活用については、昨年度と今年度の2年間とで浸透してきていると思われる。来年度は研修内容の変更も視野に生涯学習課と検討したい。

## (2) 教育事務所管内別生涯学習研修会

### 趣 旨

教育事務所管内ごとに研修の機会を設け、市町の生涯学習担当者、公民館職員等生涯学習行政関係者の実務能力等の力量を高め、県内の生涯学習の振興に寄与する。

### 主 催

金沢大学社会教育研究振興会

### 共 催

石川県教育委員会、各市町教育委員会

### 対 象

市町生涯学習担当課職員、公民館職員等

### 日 程

教 育 事 務 所	日 時	内 容 等	参加者
小 松	8月30日(水) 14:30～16:00	趣 旨 公民館と地域のつながりが重要になってきています。令和3年度文部科学省優良公民館表彰を受賞された福井市河合公民館「音楽のパワーが住民に活力を与える・・・! (活きた公民館改革)」の活動事例から、市民から喜ばれる公民館づくり、地域を巻き込むにはどうしたらよいかを学び、今後の公民館活動に活かす。 講義等 「活きた公民館をつくる～時代にあった活きた公民館活動をつくるには」 講 師 福井市河合公民館主事/Vocalist 藤田 育代 会 場 加賀市セミナーハウスあいりすホール	28 人
金 沢	10月2日(月) 14:00～16:00	趣 旨 多様化する社会に合わせて生涯学習の果たす役割も大きくなる中で、生涯学習担当課が推進する事業も常に検討が必要になってくる。そこで本研修は、事業の組み立て方について改めて学びながら生涯学習担当者のスキルアップの機会とする。 講義等 学びを広げる事業の組み立て方について 講 師 金沢美術工芸大学教授 桑村 佐和子 会 場 白山市民交流センター	15 人
中能登	実施せず	—	—
奥能登	(中止) 令和6年 2月15日(木) 13:30～15:00	趣 旨 雑誌づくりのノウハウや魅力ある特集づくり等について学び、今後の公民館だより作成や社会教育活動に生かしていく。 講演等 魅力ある公民館報づくりについて 講 師 雑誌「能登」編集長 経塚 幸夫 会 場 ラポルトすず 市民サロン	—
合 計			43 人

### 事業の評価(成果・課題)

令和2年度から4つの教育事務所管内ごとに研修実施の有無を含めて企画から運営までを輪番の担当市町に一任している。今年度は、小松、加賀の2教育事務所管内で開催された。

小松は公民館関係者が多く、今後に生かせる実践例であった。金沢は市町の生涯学習担当者が多く、演習を含めた講座であった。

中能登は、今年度担当の七尾市において本研修の担当課と公民館担当課が異なっており、県生涯学習課と本センター双方からアプローチしたものの実施までに至らなかった。中能登管内はR2より4年間未実施となる。

奥能登は公民館関係者の参加が多いため、広報をテーマに計画されたが、R6.1.1の能登半島地震のため中止となった。なお、奥能登管内での本研修について、これまで共催してきた奥能登社会教育振興会が今年度末で解散の予定である。

輪番により担当となった市町では、生涯学習担当職員に限られる中、担当分野が複数にわたることや担当者の異動などにより、本研修会の意義や実施手順などが継承されず、開催の難しい地区もある。次年度の担当市町には昨年同様、今年度中に実施要項等を配付し、開催を依頼したい。

### (3) 県民映像カレッジ

#### 趣 旨

ビデオ撮影および編集技術の習得・向上を通し、映像に親しむ生涯学習活動の推進を図る。

#### 主 催

石川県視聴覚教育協議会

#### 共 催

石川県立生涯学習センター

#### 対象

一般県民

#### 会 場

石川県立生涯学習センター

#### 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月25日(金) 13:30~16:00	ビデオ撮影・編集に関する講義、 ビデオ編集実習	金沢学院大学芸術学部 准教授 越田 久文	5 人	1 人

#### 事業の評価(成果・課題)

参加者はビデオ撮影に関する知識・技能を向上することができた。参加人数が少ないので、より幅広い年代の方が受講しやすくなるよう工夫して、映像制作文化の発展に寄与する講座としたい。

#### (4) ICTセミナー

##### 趣 旨

視聴覚教育や情報技術の動向について学ぶとともに、市町相互の連携を図る。

##### 主 催

石川県視聴覚教育協議会

##### 共 催

石川県立生涯学習センター

##### 対象

各市町社会教育・生涯学習関係職員(公民館・図書館等)、教育機関(団体)職員、高等学校教員等

##### 会 場

第1回 小松市立図書館

第2回・第3回 石川県立生涯学習センター

##### 日 程

番号	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月1日(火) 14:00～15:30	ICT時代の著作権	一般社団法人 日本音楽著作権協会 (JASRAC) 北陸支部長 高橋 雅光	15 人	13 人
2	10月27日(金) 13:30～16:30	Zoomの基本操作講座	Officeアシスタ 代表 山川 広美	5 人	5 人
3	11月9日(木) 10:00～16:00	スマートフォン 動画撮影・編集 の基礎 講座	ラックプロ株式会社 代表取締役社長 福田 敬嗣	5 人	5 人

##### 事業の評価(成果・課題)

第1回は、音楽や映像の制作・配信に際して必要となる著作権の知識について学んだ。業務で必要な知識を得ることができた、講演内容を職場で共有したい等の感想が寄せられ好評であった。

第2回は、有用性の高いWeb会議アプリケーションの講座であり、全体としては概ね好評であった。

第3回は、スマートフォンのアプリを使って動画を撮影し編集する基本操作を学んだ。受講者からは今後に活かせる内容で講義も分かりやすかったと好評であった。

今後も受講者ニーズを的確に捉えたテーマを設定して、開催を継続したい。

## (5) 令和5年度(第54回)いしかわ映像作品コンテスト

### 趣 旨

生涯学習の場で実際に役立つ視聴覚教材の自作活動や、地域の映像記録活動を促進し、併せて県民の映像文化への関心と制作技術の向上を図る。

### 主催/共催

石川県視聴覚教育協議会／石川県教育委員会

### 後 援

石川県小中学校視聴覚教育研究協議会、石川県高等学校視聴覚教育研究会、  
石川県社会教育協会、石川県公民館連合会

### 応募資格

県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ

### 応募期間

令和5年10月1日(土)～令和6年1月25日(木)

### 応募規定及び賞

規定 題材は自由 例・学校(幼稚園等を含む)や公民館等の生涯学習施設で教材として活用できるビデオ教材  
・学校紹介ビデオ  
・一般撮影作品、ほか

賞 石川県教育委員会賞(最優秀賞)、石川県社会教育協会会長賞(優秀賞)、  
石川県公民館連合会会長賞(優秀賞)、奨励賞を授与する。

### 審査及び授賞式

審査会 令和6年2月 7日(水) 13:30～16:30

授賞式 令和6年3月 2日(土) 14:00～15:10

### 審査委員

越田 久文(金沢学院大学准教授)＜審査委員長＞ 本谷 公夫(元北陸放送番組プロデューサー)

山越 善耀(石川県立生涯学習センター館長)

### 応募作品数

16点

### 審査結果及び授賞者氏名

内 容	
石川県教育委員会賞(最優秀賞) 「石川銭湯めぐり～がんばろう石川～」 Seiryō Movie Creators	
石川県社会教育協会会長賞(優秀賞) 「やさしい お買い物」 石川県立寺井高等学校 放送部	石川県公民館連合会会長賞(優秀賞) 「瓢箪地区獅子舞保存会「加賀百万石まつり・盆正月」」 金沢市瓢箪町公民館
奨励賞 「旗木起こし」 小松市公民館連合会	「令和まつりの日「御経塚じょんがら」」 御経塚じょんがら保存会・御経塚まちづくり会
「運命の一手」 石川県立金沢泉丘高等学校 放送部 X班	「高校生の日常の様子」 小川(小松大谷高等学校)

### 事業の評価(成果・課題)

令和5年度は、10月1日から翌年1月25日までを募集期間とし、16点の応募があった。

今後も、より多くの県民からご応募いただけるよう、各学校・視聴覚教育研究団体への早期の働きかけなどにより、コンクールの実施・作品募集の周知を図ることや、「県民映像カレッジ」との連携などを検討したい。

(6) 視聴覚いしかわ(会報)

石川県視聴覚教育協議会の事業として、会報第20号を発行。

発行日・号数	巻頭言	巻頭言執筆者
3月22日 第20号	「ICT時代の著作権」	一般社団法人 日本音楽著作権協会 (JASRAC) 北陸支部長 高橋 雅光

## Ⅱ 生涯学習センター能登分室

### 1 講座事業

#### (1) ふるさとふれあい能登校講座

##### 趣 旨

石川の歴史・文化・自然・産業等について学び、郷土に対する理解を深め誇りと愛着をもつ。

##### 対 象

一般

##### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室、※2のと里山里海ミュージアム

##### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月13日(火) 13:30～15:30	「ぶどう『ルビーロマン』開発の背景と経緯」	NPO法人いしかわ農林水産サポートネット理事 野島 重典	40人	40人
※2	6月22日(木) 13:30～15:30	「能登国分寺跡の発掘調査-50年のあゆみ-」	七尾市教育委員会スポーツ・文化課 主幹(学芸員) 北林 雅康	30人	8人
3	7月26日(水) 13:30～15:30	「小木の中型いか釣りをとりまく現状」	有限会社徳洋水産 代表取締役 蟹 豊文	40人	8人
4	8月29日(火) 13:30～15:30	「ヤマト政権と能登の軍団」	石川県埋蔵文化財センター 参事 伊藤 雅文	40人	14人
5	10月26日(木) 13:30～15:30	「世界に通用する能登牛を求めて」	寺岡畜産株式会社 代表取締役社長 寺岡 才治	40人	28人
6	11月14日(火) 13:30～15:30	「サラブレッドの現状と引退競走馬の未来」	奥能登・馬プロジェクト代表 角居 勝彦	40人	39人
合 計				230人	137人

#### 事業の評価(成果・課題)

6講座全て予定通り開催することができた。地域の歴史・文化・史跡等に興味・関心が高い受講生が多く、地域産業、観光の振興、文化継承・自然環境に関わる講師の方々の取組は多くの賛同を得ていた。また、講師の出身地や活躍している地域から公民館単位で多くの参加が見られた。

#### (2) 能登文化講座

##### 趣 旨

能登の地域住民が、著名な講師による専門性の高い講話を通し、より広い人生体験や歴史・文化にふれることにより、豊かな生活を営むとともに、さらなる生涯学習への意欲喚起に活かす。併せて、「のと里山空港」の賑わい創出を図る。

##### 対 象

一般

##### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

##### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月 2日(日) 13:30～15:00	「加賀百万石の成立と家康」	京都大学名誉教授・石川県立歴史博物館館長 藤井 譲治	100人	99人

#### 事業の評価(成果・課題)

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、ほぼ定員を達成することができた。講師の藤井譲治氏は、日本近世史を専門とし、加賀百万石が成立した時代背景や前田利家・利長と徳川家康との関係等について、史料に基づいて丁寧なわかりやすくご講演頂き、多くの受講生から高い評価を得た。

能登地区には歴史に関心を持つ受講者が多く、次年度も学習ニーズに応じた講座の開催を目指したい。また、今年度も県立生涯学習センター本多の森庁舎にライブで配信した。参加者は21名であったが、途中、配信が途切れ、「講演の一部を聞けなかったのがとても残念。」等の意見が多数あった。次年度は万全の準備で臨みたい。

### (3) 能登の歴史探訪講座

#### 趣 旨

能登の歴史を学び、ゆかりの史跡や文物を訪ねて、ふるさとへの理解を深める。

#### 対 象

一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室、※2輪島市阿岸公民館と阿岸本誓寺

#### 日 程

番号	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	10月4日(水) 13:30～15:30	「奥能登岩倉寺の再建と勸進聖」	金沢学院大学名誉教授 東四柳 史明	40人	29人
※2	10月12日(木) 13:30～15:30	「阿岸本誓寺と能登一向一揆」 (現地講座)		30人	25人
3	10月18日(水) 13:30～15:30	「高爪山大福寺と前田利家」		40人	39人
合 計				110人	93人

#### 事業の評価(成果・課題)

受講希望者の多い講座であるため、今年度から定員増の40名（現地講座を除く）とした。アンケート結果等からも講座に対する満足度が高く、リピーターも比較的多いことから、地域の歴史に対する関心度が高いことがわかる。次年度も現地講座を含め継続したい。

### (4) 古文書解読講座

#### 趣 旨

古文書解読の知識と技能を修得し、地域の新たな歴史や文化などを発見する。

#### 対 象

一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	9月7日(木) 13:30～15:30	「凶年之節窮民為救出候願書写」	金沢市文化政策調査員 池田 仁子	40人	20人
2	9月14日(木) 13:30～15:30	「鹿島郡能登部乗念寺の離末活動」	加能地域史研究会会員 石田 文一	40人	19人
3	9月21日(木) 13:30～15:30	「胡獮獐に他所者不入込様願書」	加能地域史研究会会員 左古 隆	40人	18人
4	9月28日(木) 13:30～15:30	「石川県立歴史博物館所蔵文書」	加能地域史研究会代表 木越 祐馨	40人	17人
合 計				160人	74人

#### 事業の評価(成果・課題)

講師の工夫により地域に関係の深い題材や興味を持ちやすい教材が準備された。講師の丁寧な説明や活発な質疑がみられたことから、受講者の満足度が高い。高齢者の参加が多く、それぞれ予習をして臨むなど、根強い人気のある講座である。今後も内容を深め、継続と充実を図っていききたい。

### (5) 能登陶芸教室

#### 趣 旨

成形・釉薬がけ・焼成などの作陶技術を習得し、陶芸作品づくりを楽しむ。

#### 対 象

一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	6月7日(水) 13:30~16:30	成形	珠洲焼作家・県伝統工芸士 坂本 一郎	12人	12人
2	6月8日(木) 13:30~16:30	〃	〃	12人	11人
3	6月20日(火) 13:30~16:30	素焼	〃	12人	12人
4	6月27日(火) 13:30~16:30	釉薬がけ・本焼き	〃	12人	12人
5	7月4日(火) 13:30~15:30	鑑賞会・講評	〃	12人	10人
6	7月12日(水) 13:30~14:30	鑑賞会・講評	〃	12人	6人
合 計				72人	63人

#### 事業の評価(成果・課題)

珠洲焼作家を講師に6回、一か月以上にわたる講座は人気が高く、金沢からの申込もあった。受講者の満足度も高く、複数回の実施も検討したい。

### (6) あすなろ悠々塾in能登

#### 趣 旨

生涯学習活動等を通して得られた研究成果を生かして、講師自らが企画する。

#### 対 象

一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月26日(土) 13:30~15:00	「奥能登カヤック構想」	臼井 章裕	20人	4人
2	9月16日(土) 13:30~15:00	「人生の目的と使命 ～谷内のお豆腐に 込めた愛を未来へ伝える～」	谷内 孝行	20人	12人
3	11月1日(水) 13:30~15:00	「能登ブルーベリーをもう一度盛り上げたい ～観光農園とキッチンカーで出会った笑顔～」	平 美由記	20人	12人
4	11月9日(木) 13:30~15:00	「輪島KABULET ごちゃまぜの地方創生」	寺田 誠 代理 坂口靖幸 田端未央子	20人	10人
合 計				80人	38人

#### 事業の評価(成果・課題)

受講者は、各分野で積極的に活動している講師の講演を、関心と応援の意味も込めて熱心に聴講していた。この講座を通して能登地区で新たなアイデアと行動力をもって活躍する人々の姿を紹介していきたい。

## (7) 能登特別映画会

### 趣 旨

名作映画の鑑賞を通して、歴史・文化・精神などに親しむ。

### 対 象

一般

### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	5月25日(木) 13:30~15:30	「日本名作映画集24東京物語」	40人	14人
2	6月15日(木) 13:30~15:30	「哀愁」	40人	13人
3	7月11日(火) 13:30~15:30	「黄金花」	40人	23人
4	8月 2日(水) 13:30~15:30	「ローマの休日」	40人	12人
5	8月31日(木) 13:30~15:30	「お終活」	40人	73人
6	9月19日(火) 13:30~15:30	「駅馬車」	40人	9人
7	10月 6日(金) 13:30~15:30	「そして父になる」	40人	26人
8	11月16日(木) 13:30~15:30	「三遊亭楽太郎十八番集」	40人	13人
合 計			320人	183人

### 事業の評価(成果・課題)

受講者の興味関心に沿った作品が多かったこと、日頃、大画面で映画を見る機会の少ない能登地区での映画会であることなどから、映画を満喫している表情の方々が多かった。次年度も邦画・洋画を問わず幅広いジャンルとテーマになるよう、作品選定に工夫が不可欠である。

## (8) ふるさと文化探究講座

### 趣 旨

DVD映像を通して、ふるさと石川の歴史・文化・自然・偉人等について学ぶ。

### 対 象

一般

### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	定員	参加人数
1	5月30日(火) 13:30~15:00	・七尾和ろうそく・金沢箔・九谷焼	20人	4人
2	6月29日(木) 13:30~15:00	・真田十勇士・関ヶ原の戦い・徳川家康	20人	6人
3	7月24日(月) 13:30~15:00	・府中三人衆・藩祖利家・利長の決断	20人	8人
4	8月 9日(水) 13:30~15:00	・大伴家持・能順と芭蕉・長谷川等伯	20人	8人
5	9月 5日(火) 13:30~15:00	・能登の魚醬・前田家御用菓子・かぶら寿司	20人	6人
6	10月20日(金) 13:30~15:00	・日本名城紀行 北海道・東北・関東	20人	4人
合 計			120人	36人

### 事業の評価(成果・課題)

石川の歴史・文化・自然・偉人など全体としてバランスの取れた構成ができたものの、選定できるDVDの種類、内容が限定されており、受講者が魅力を感じる内容であったか疑問が残る。また参加者がやや固定している状況で、各回の構成や内容について一層の工夫が課題である。

### (9) 輪島塗沈金教室

#### 趣 旨

輪島塗の代表的な加飾方法である沈金の技法を体験し、各自が考案した図案をもとに沈金パネルを完成する。

#### 対 象

一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月13日(木) 13:30~16:30	各自が考案した図案をもとに、練習用の輪島塗パネルで、沈金専用のノミを使って彫りの練習をする。	輪島塗沈金作家 前古 孝人	12人	5人
2	7月20日(木) 13:30~16:30	パネルに下絵を写し、下絵にそってノミで彫る。彫りが終了後、彫った部分に漆をぬり金粉を入れ完成する。	〃	12人	5人
合 計				24人	10人

#### 事業の評価(成果・課題)

講師が受講生一人ひとりにとても丁寧かつ熱心な指導を行っており、受講生が作品を創り上げることに大きく貢献している。受講者は少ないものの満足度が非常に高い。次年度は、さらに多くの方が魅力を感じる講座となるよう、講師と検討を重ねたい。

### (10) 夏休み子どもわくわく科学教室

#### 趣 旨

身近な科学の実験・工作を行う中で、自然界の隠れた面白さや不思議さに触れ、科学への興味・関心を高める契機とする。

#### 対 象

4年生以上の小学生

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容 (演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月 5日(土) 9:30~11:30	「なぜ夕焼けは赤いのか」	星稜高校教諭 涌島 英揮	12人	1人
2	8月11日(金) 9:30~11:30	「地球は活きている」	星稜高校教諭 涌島 英揮	12人	4人
合 計				24人	5人

#### 事業の評価(成果・課題)

講師は実生活の中での「なぜ」、「なに」をととても大切にし、科学への興味や好奇心が少しでも湧くよう題材や実験装置を工夫しており、受講した子どもたちに大好評であった。会場までの交通手段が乏しいため申込者が少ないことが大きな課題である。実施時期・会場、奥能登地区の小中学校との連携など、様々な点から改善策を検討したい。

### (11) 夏休み子ども特別映画会

#### 趣 旨

子ども向け名作アニメの上映を通して、子どもたちの豊かな情操を育む。

#### 対 象

小学生以下・保護者

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容(演 題)	定員	参加人数
1	8月6日(日) 13:30~15:30	「おしりたんてい2」「レオ・レオニ 5つの名作集」	40人	7人
2	8月20日(日) 13:30~15:30	「しまじろう おはなし大特集」「宮沢賢治原作アニメシリーズ 猫の事務所」	40人	2人
合 計			80人	9人

#### 事業の評価(成果・課題)

2回に分けて実施したがいずれも参加者が少なかった。上映できるものが限定されていること、インターネットやレンタルで手軽に映画を観られることを念頭に、内容・募集方法などについて検討したい。

### (12) 夏休み子ども草木染め教室

#### 趣 旨

身近にある草木からとれた染料を使い、自分の模様を考えてオリジナル作品を作る。

#### 対 象

小学生

#### 会 場

穴水町立諸橋公民館

#### 日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	7月22日(土) 9:30~11:30	「藍染めオリジナルハンカチを作ろう」	新谷工芸・能登草木の染研究室代表講師 新谷 幸子	8人	4人
2	7月29日(土) 9:30~11:30	「藍染めオリジナルハンカチを作ろう」	〃	8人	1人
合 計				16人	5人

#### 事業の評価(成果・課題)

講師の丁寧な解説と入念な下準備により、見事な作品が完成し受講者は感動の連続であった。参加した親子の満足度が非常に高く、今後も継続実施したい講座である。来年度は参加者の交通の便を配慮し、能登分室作業室での実施とする。

### (13) 夏休み親子工作教室

#### 趣 旨

能登の自然からとれる材料を用い、親子で協力して物作りをする喜びを実感し、併せてふるさと石川の自然や文化に親しむ。

#### 対象・定員

小学生（20人）※保護者同伴

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容(演 題)	講 師	定員	参加人数
1	8月19日(土) 10:00~11:30	「親子で、海藻しおり・貝殻壁掛けを作ろう！」	石川県海洋漁業科学館 館長 石崎 徹 担当 浦田 登紀子	小学生 20人	小学生 14人 保護者 9人
合 計				10組	23人

#### 事業の評価(成果・課題)

2人の講師の指導の下、前半は「海藻しおり」、後半は「貝殻壁掛け」の作製に取り組んだ。海藻しおりは、比較的短時間で簡単にできるため、小学生と保護者が1つずつ作製した。貝殻壁掛けは、小学生が作製するのを保護者が協働するという形で行い、それぞれの家族で工夫して取り組み、その出来上がりに満足している様子が見られた。

材料の提供や作製指導の面で、海洋漁業科学館のスタッフには感謝している。参加者数については、子どもが複数参加の家族を含め8家族となり、講師の指導できる数として適切な人数であった。次年度も、講師と十分な打合せを行った上で実施したい。

## 2 他の機関・団体との共催講座

### (1) フランス料理教室

#### 趣 旨

オーナーシェフの指導によるフランス料理を学び、楽しく試食する。

#### 主 催

石川県立生涯学習センター

#### 共 催

石川県社会教育協会

#### 対 象

一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容	講 師	定員	参加人数
1	6月5日(月) 10:00～13:00	家庭でできるフランス料理	ラトリエ・ドゥ・ト オーナーシェフ 池端 隼也	12人	12人

#### 事業の評価(成果・課題)

毎年、受講希望者が定員を上回る人気講座である。シェフのわかりやすい丁寧な指導のもと、受講者はグループごとに協力し手際よく調理して、豪華なランチを美味しくいただいた。次年度も内容を充実して継続したい。

### (2) 大人の料理教室

#### 趣 旨

秋の食材を生かした手軽な料理作りを楽しみ、地域の食文化や健康食についての理解を深める。

#### 主 催

石川県立生涯学習センター

#### 共 催

石川県社会教育協会

#### 対 象

一般

#### 会 場

石川県立生涯学習センター能登分室

#### 日 程

	日 時	内 容	講 師	定員	参加人数
1	9月30日(土) 10:00～13:00	「秋の彩り食材を我が家の食卓に」	地域活動栄養士 沖崎 美子	12人	12人

#### 事業の評価(成果・課題)

受講者は、協力しながら手際よく調理を行い、疑問点は講師に積極的に聞くなど、楽しい雰囲気講座が進められた。感染症対策として会食を行わなかったのは残念だったが、それぞれ旬の食材を用いた料理の出来上がりに満足し、継続開催を要望する声が多かった。

### (3) サンドブラスト体験教室

#### 趣 旨

のと里山空港のマスコットキャラクター「スカイのっぴー」と、月毎に替わる「季節の図柄」をガラスコップに彫刻し、物作りの喜びを実感し、併せて空港に親しむ。

#### 主 催

のと里山空港賑わい創出実行委員会

#### 共 催

石川県立生涯学習センター

#### 対象・定員

1日50名(小学生以下優先)

#### 会 場

のと里山空港 2階ロビー

#### 日 程

	日 時	内 容 (題 材)	参加人数	備 考
1	4月 9日(日)	のっぴーのタケノコ狩り	41 人	2階ロビーで実施
2	5月14日(日)	かぶとのっぴー	30 人	2階ロビーで実施
3	6月11日(日)	イカと海士のっぴー	28 人	2階ロビーで実施
4	7月 8日(土)	のっぴーハッピーバースデー (開港記念イベント)	91 人	講義室A・B、作業室で実施
5	7月 9日(日)	のっぴーハッピーバースデー (開港記念イベント)	163 人	講義室A・B、作業室で実施
6	8月13日(日)	花火とのっぴー太鼓	80 人	2階ロビーで実施
7	9月10日(日)	のっぴーと暴風雷	56 人	2階ロビーで実施
8	10月 8日(日)	のっぴーの星空観察 (空の日フェスタ)	127 人	講義室A、作業室で実施
9	11月12日(日)	のっぴーと芸術の秋	46 人	3階デッキ前で実施
10	12月10日(日)	のっぴーの雪あそび	26 人	2階ロビーで実施
11	12月24日(日)	Xmas限定デザイン (クリスマスイベント)	97 人	講義室A、運動指導室で実施
12	1月14日(日)	中止 (令和6年能登半島地震のため)	— 人	
13	2月11日(日)		— 人	
14	3月10日(日)		— 人	
合 計			785 人	

※実施日は、毎月第2日曜日、開港記念、空の日、クリスマスイベント等の開催日

時間帯は、10:00~12:00、13:00~15:00 (イベント時 9:30~16:00)

#### 事業の評価(成果・課題)

今年度は、会場を4階講義室から2階ロビーに変更した効果もあり、昨年度より月毎の定期開催の参加者が増えた。また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、空港イベントへの人出が大幅に増え、参加者も増加した。また、家族連れの旅行客や県内でも加賀方面からの参加者もみられた。今後もこの事業が、のと里山空港の賑わい創出と活性化に向けてさらに大きく貢献できるよう努めていきたい。

### 3 能登分室利用状況

		年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	2	3	0	27	28	33	28	59	47	43	12	17	31	328	
	3	20	8	21	52	35	43	46	49	38	34	45	36	427	
	4	17	25	32	38	34	41	37	35	45	32	25	32	393	
	5	24	22	28	46	38	35	39	45	30	—	—	—	307	
人数	2	37	0	253	573	570	560	771	921	514	86	221	497	5,003	
	3	297	100	192	831	427	454	845	644	1,660	252	355	447	6,504	
	4	211	389	528	961	562	670	777	493	955	292	439	640	6,917	
	5	308	422	441	1,283	715	708	2,111	797	1,081	—	—	—	7,866	
1日平均	件数	2	0.1	0.0	0.9	0.9	1.1	0.9	1.9	1.6	1.5	0.4	0.6	1.0	0.9
		3	0.7	0.3	0.7	1.7	1.1	1.4	1.5	1.6	1.4	1.2	1.6	1.2	1.2
		4	0.6	0.8	1.1	1.2	1.1	1.4	1.2	1.2	1.6	1.1	0.9	1.0	1.1
		5	0.8	0.7	0.9	1.5	1.2	1.2	1.3	1.5	1.1	—	—	—	1.1
	人数	2	1.2	0.0	8.4	18.5	18.4	18.7	24.9	30.7	18.4	3.1	7.9	16.0	13.9
		3	9.9	3.2	6.4	26.8	13.8	15.1	27.3	21.5	59.3	9.0	12.7	14.4	18.1
		4	7.0	12.5	17.6	31.0	18.1	22.3	25.1	16.4	34.1	10.4	15.7	20.6	19.3
		5	10.3	13.6	14.7	41.4	23.1	23.6	68.1	26.6	38.6	—	—	—	28.9

- ・ 平成15年5月6日開設
- ・ 令和5年度の利用状況（令和6年3月31日現在）
  - ・ 利用件数 307件 対前年比 78.1%（令和4年度 393件）
  - ・ 利用人数 7,866人 対前年比 113.7%（令和4年度 6,917人）

※令和6年能登半島地震発災により、令和6年1月から3月は能登分室を休館とした。  
 ※参考値：令和5年12月末と令和4年12月末の対比（利用件数：100.1% 利用人数：141.8%）

令和 5 年度  
事業報告書

---

令和 6 年 5 月 23 日 発行

編集・発行 石川県立生涯学習センター

〒920-0935

金沢市石引 4 丁目 1 7 番 1 号

石川県本多の森庁舎

TEL 076(223)9571 (代表)

FAX 076(223)9585

URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>



PC・スマートフォン用

---